


2022年3月期 第3四半期決算の概況



2022年1月27日（木）
モーニングスター株式会社
代表取締役社長 朝倉 智也

連結決算の概況

連結業績

売上高、全利益項目において、過去最高を更新

(単位：百万円)

	2021年3月期 第3四半期 (2020年4月～12月)	2022年3月期 第3四半期 (2021年4月～12月)	増減率 (%)
売上高	5,479	※ 過去最高 5,994	9.4
営業利益	1,285	過去最高 1,514	17.8
経常利益	1,579	過去最高 1,749	10.8
当期利益	985	過去最高 1,044	6.0

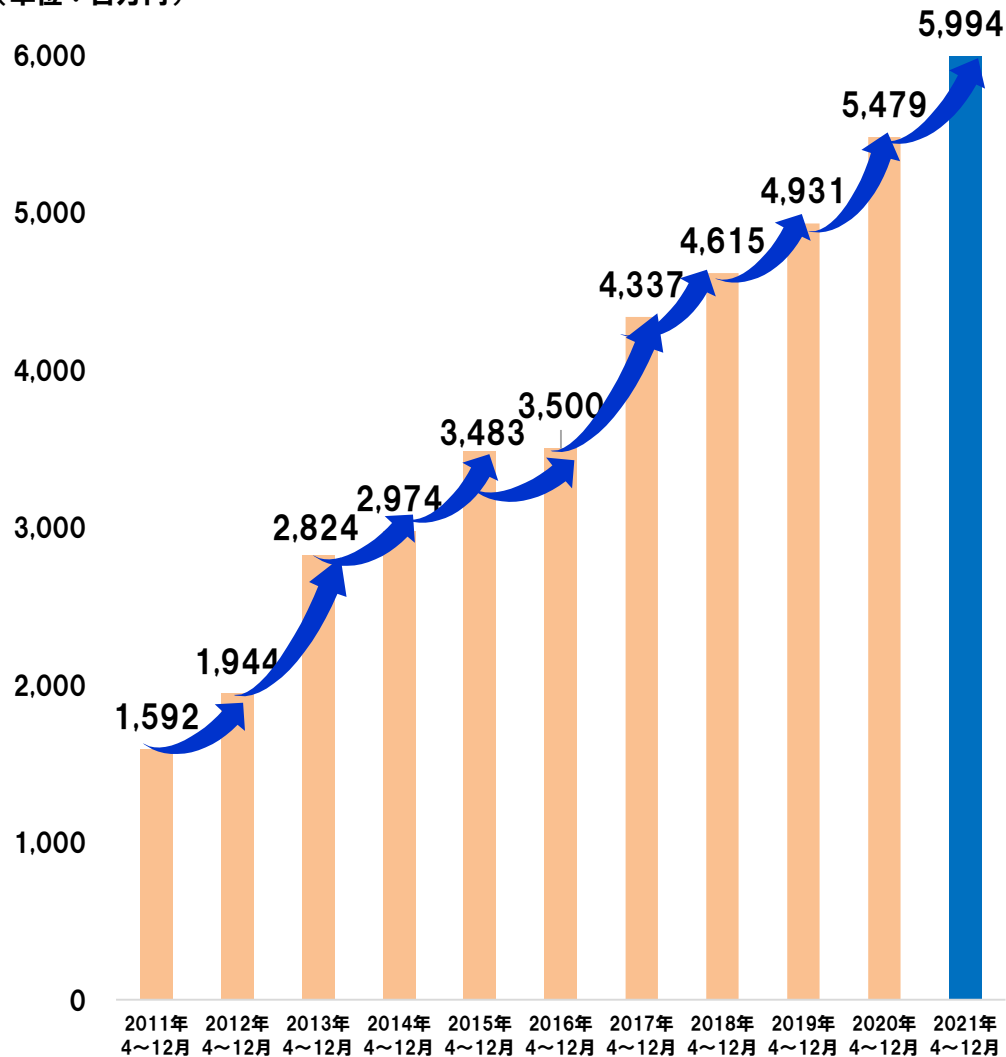
※ 過去の第3四半期業績との比較

第3四半期連結の売上高と経常利益の推移

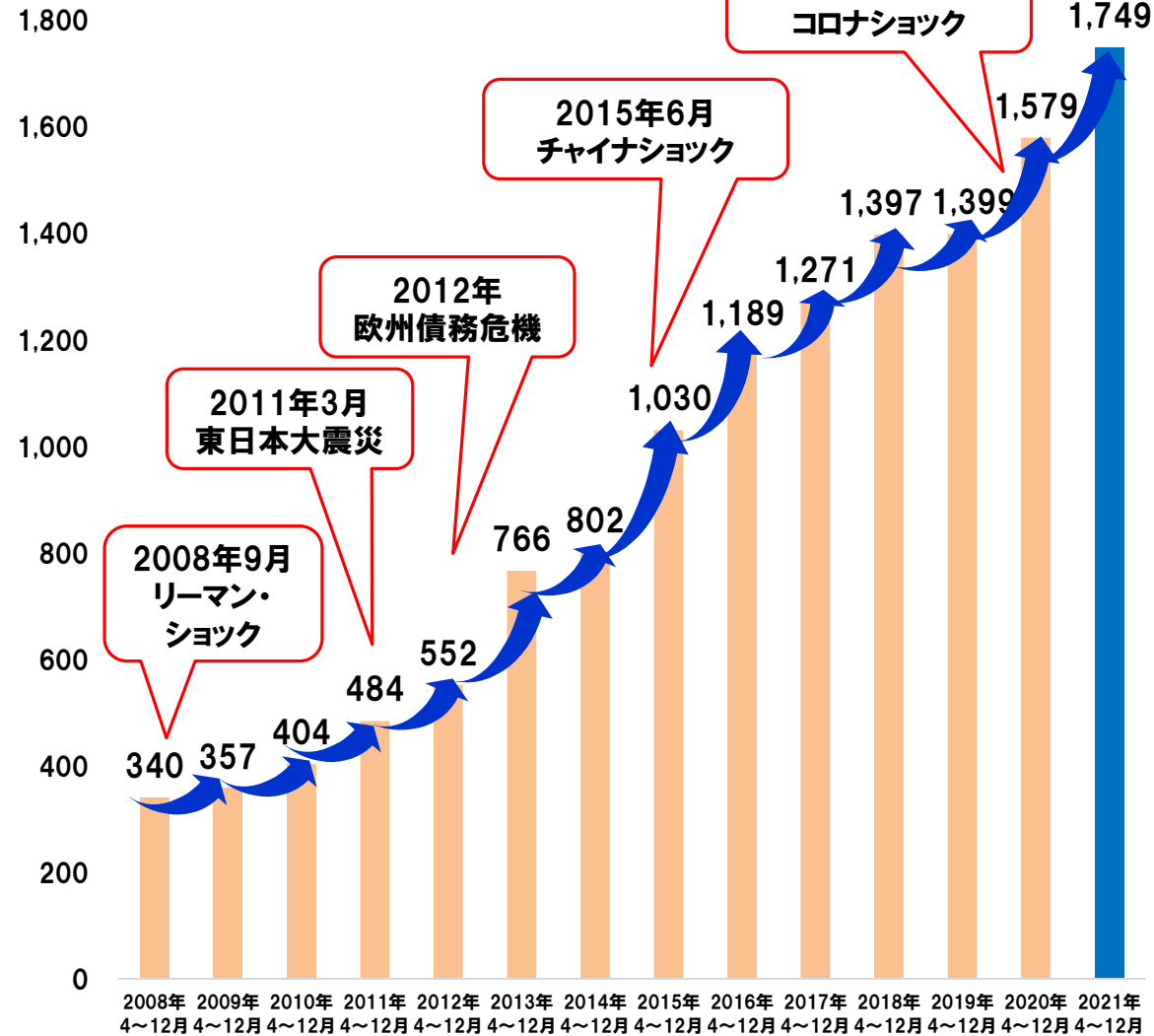
売上高は**10**期連続の増収、
5期連続で最高の売上高を更新

経常利益は**13**期連続の増益、
10期連続で最高益を更新

(単位：百万円)



(単位：百万円)



主なサービス/プロダクト別の売上高の増減

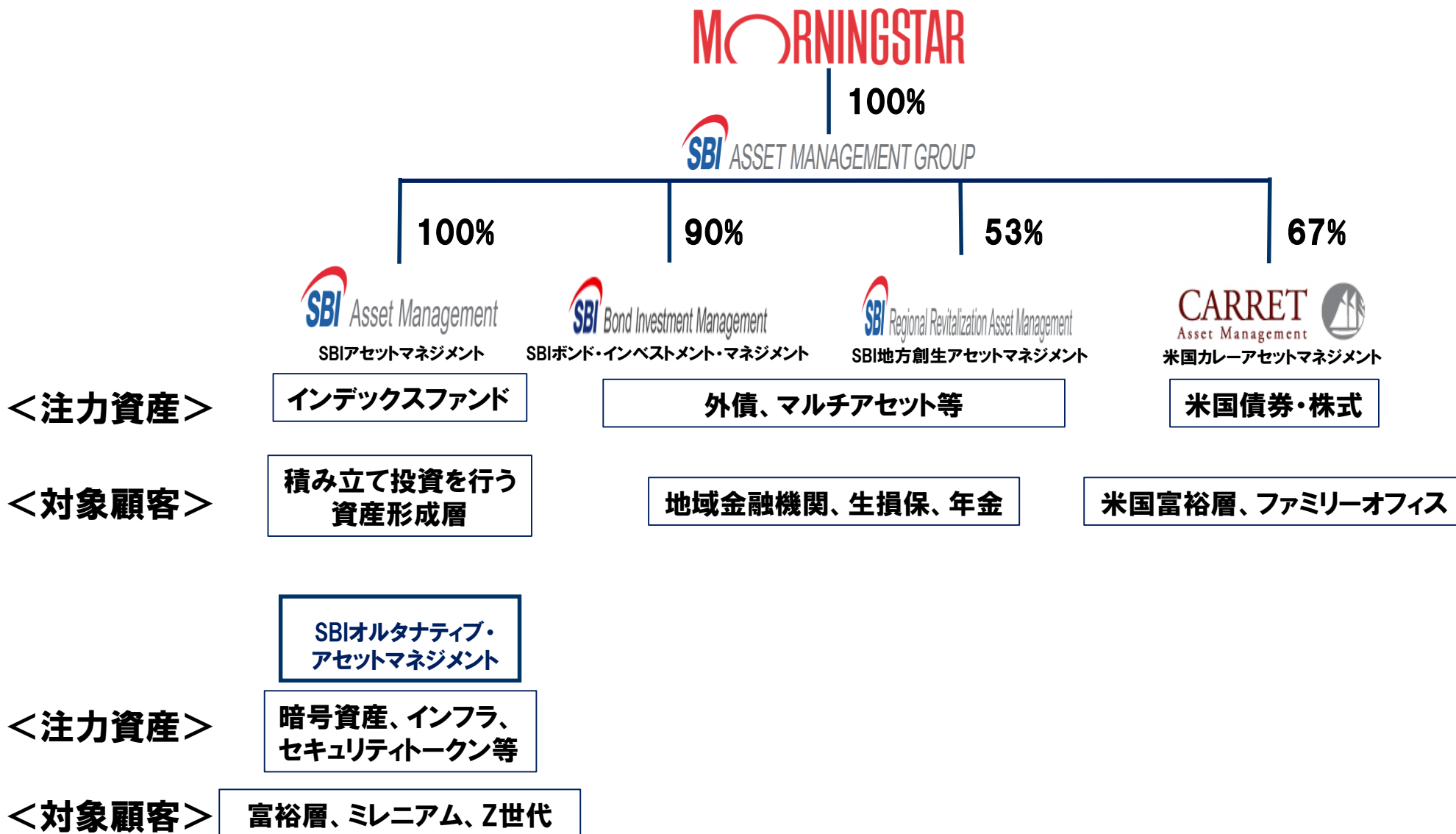
(単位：百万円)

セグメント	サービス/プロダクト	2021年3月期 第3四半期 (2020年4月～12月)	2022年3月期 第3四半期 (2021年4月～12月)	増減率 (%)
ファイナンシャル・ サービス事業 (データ・ ソリューション)	ファンドデータ			
	(タブレット端末向けのデータ)	372	447	20.2
	(スマートフォン、PC向けのデータ)	476	629	32.1
	株式新聞	124	<2021年3月末> 紙の新聞の休刊 0	-100
	(紙の新聞)			
	(WEB版)	36	55	52.7
ファイナンシャル・ サービス事業 (メディア・ ソリューション)	メディア・ソリューション			
	(セミナー関連)	192	222	15.6
	(WEB広告)	77	59	-23.4
	合計 (ゴメスコンサルティング事業を除く)	269	281	4.46
	WEBコンサルティング (ゴメスコンサルティング事業)	209	<2021年7月> 事業譲渡 79	-62.2
アセットマネジメント事業	SBIアセットマネジメント	1,677	1,898	13.2
	SBI債券・インベストメント ・マネジメント	721	905	25.5
	SBI地方創生アセットマネジメント	406	681	67.8
	Carret Asset Management	833	970	16.5

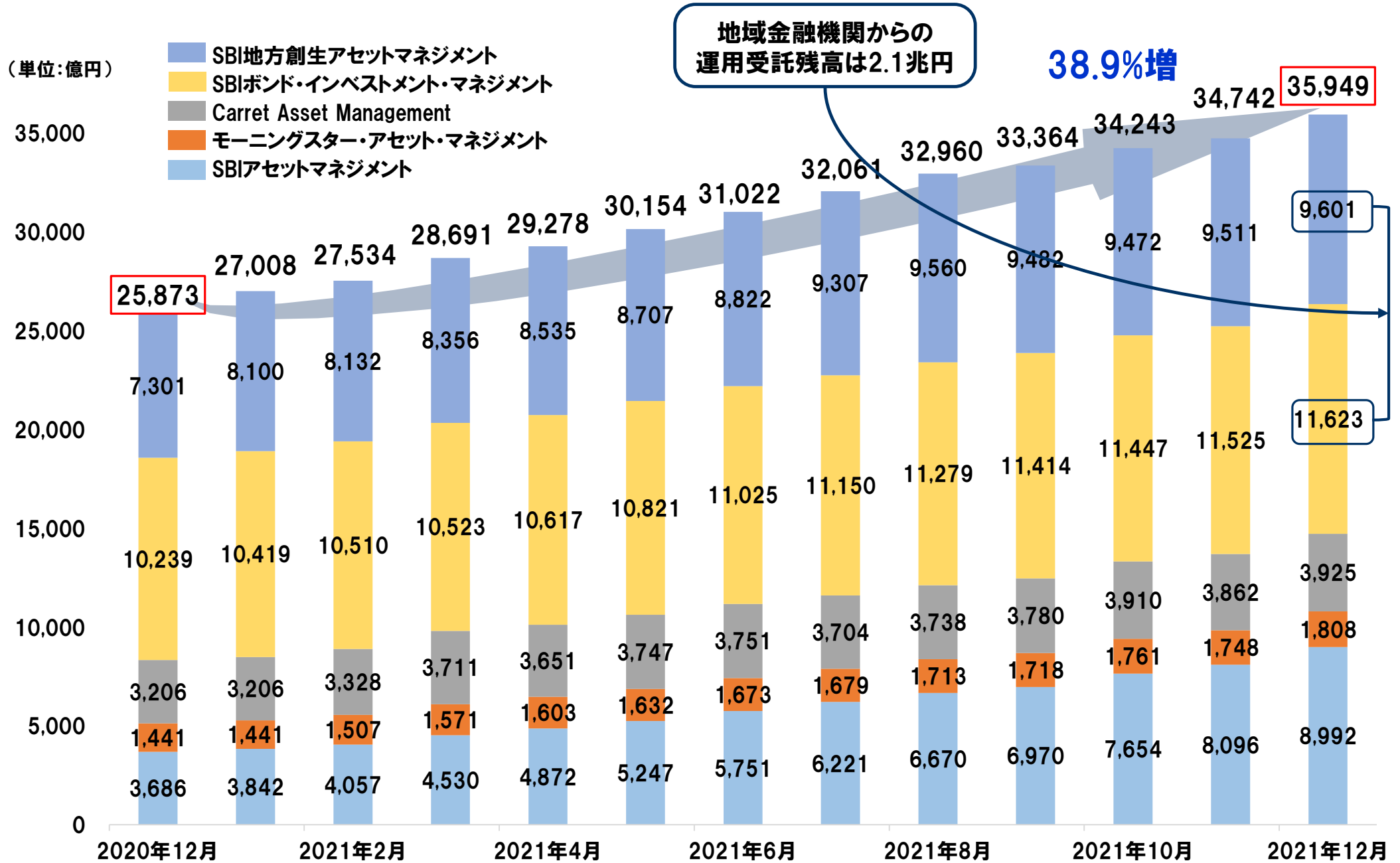
二桁の成長を続けるアセットマネジメント事業

アセットマネジメント事業の体制図

株式や債券等の伝統的資産に加えて、
未公開株式、暗号資産等の非伝統的資産も投資対象に



拡大を続ける当グループの運用受託残高

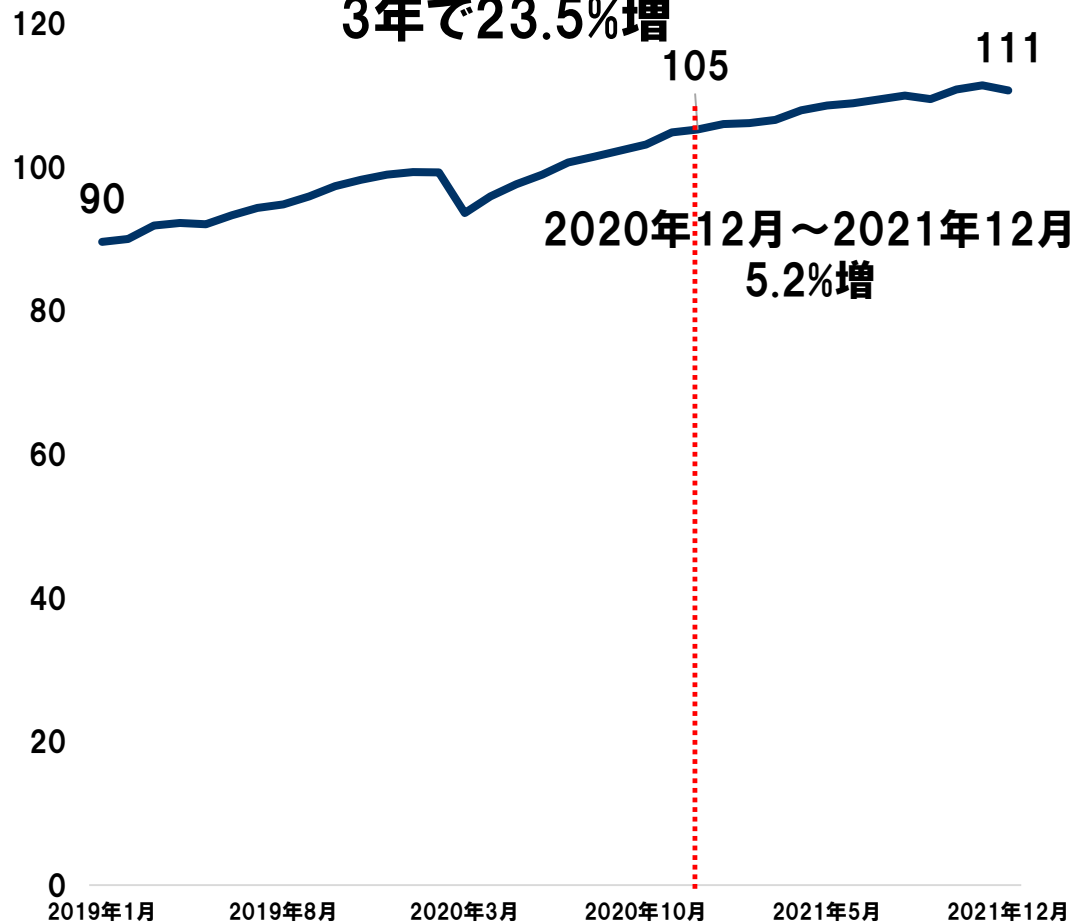


大きく伸張する当グループの私募投信の残高

<国内全体の私募投信の残高>

(単位:兆円)

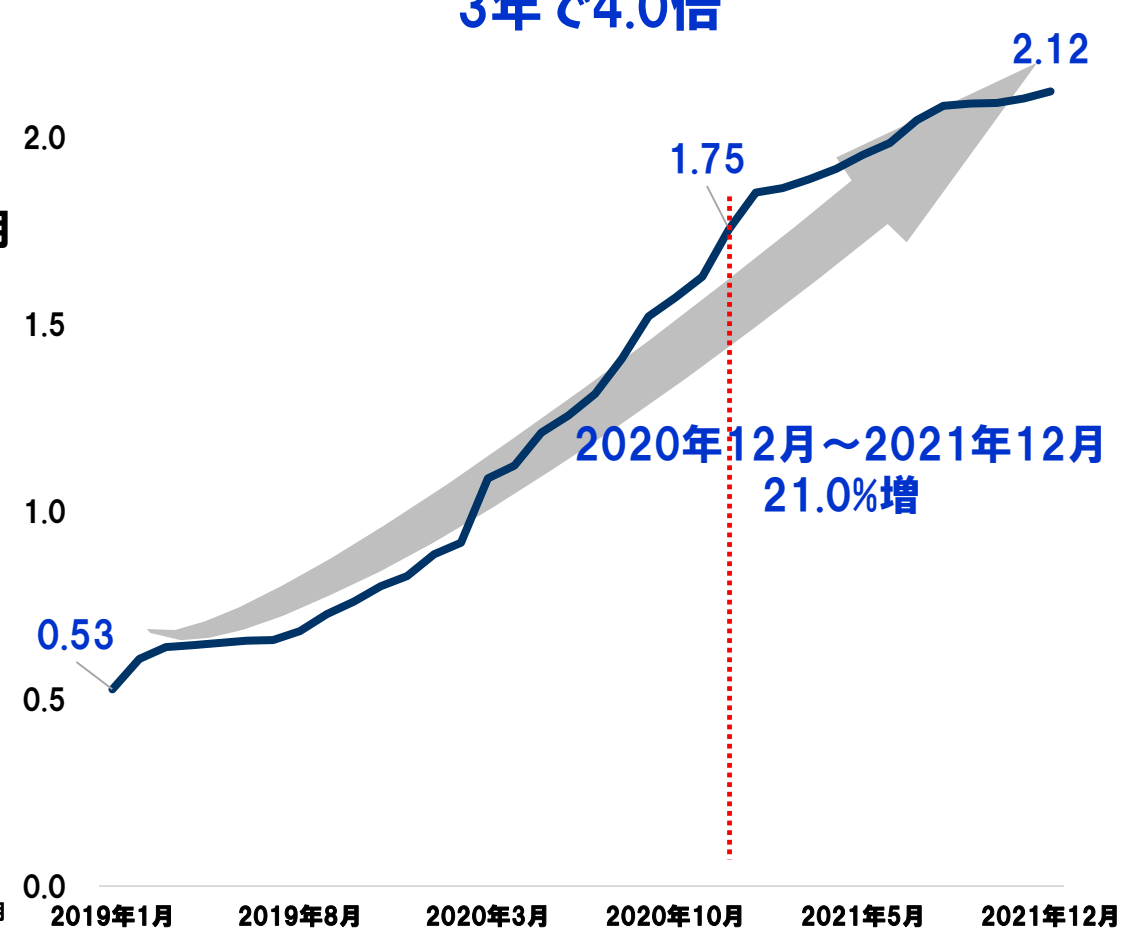
国内私募投信の残高は
3年で23.5%増



<当グループの私募投信の残高>

(単位:兆円)

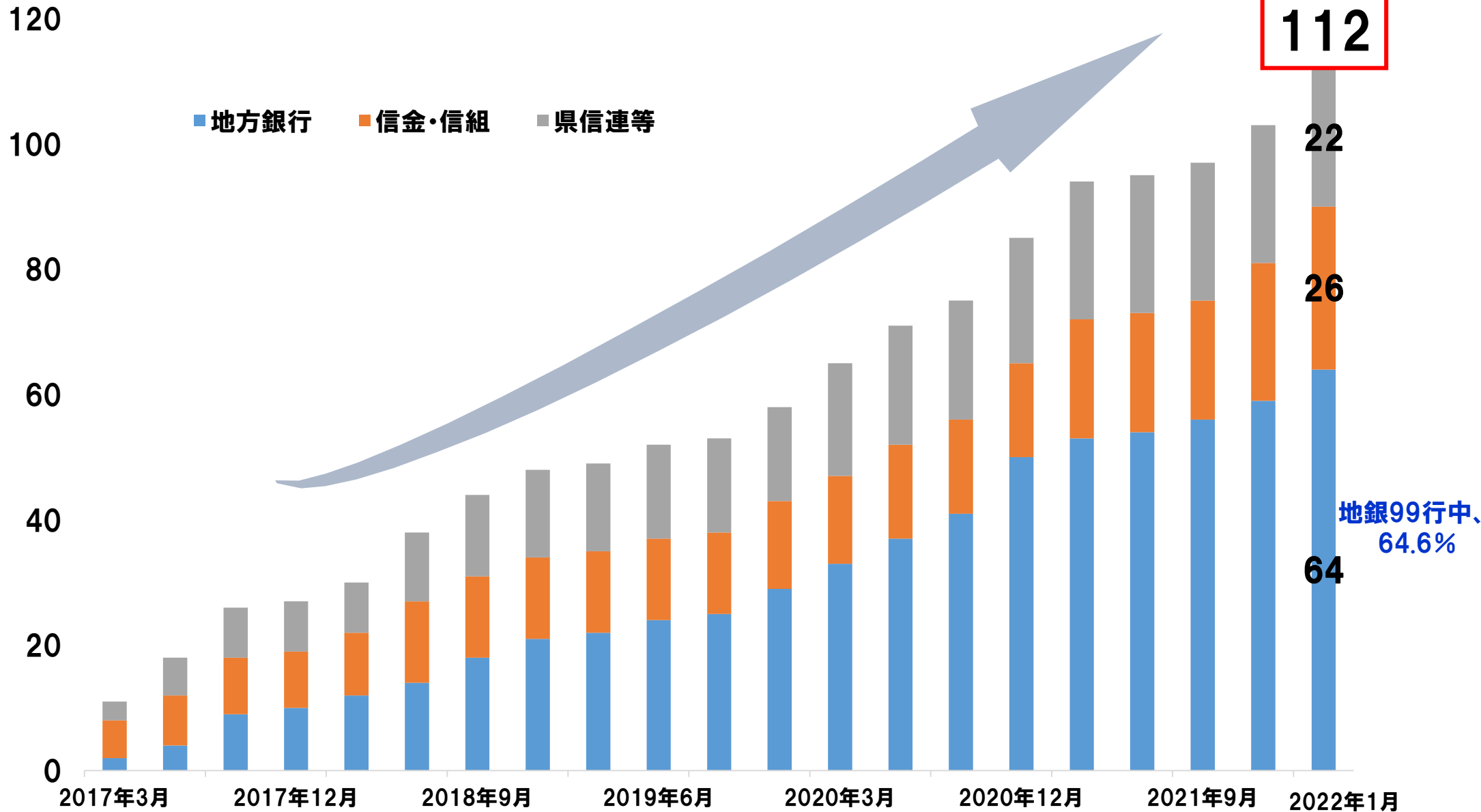
当グループの私募投信の残高は
3年で4.0倍



出所: 投信信託協会の統計データより当社作成。SBIグループの数値はSBI債券・インベストメント・マネジメントとSBI地方創生アセットマネジメントの預かり資産残高合計

地方銀行を中心に運用受託社数は拡大

運用を受託する地域金融機関の数



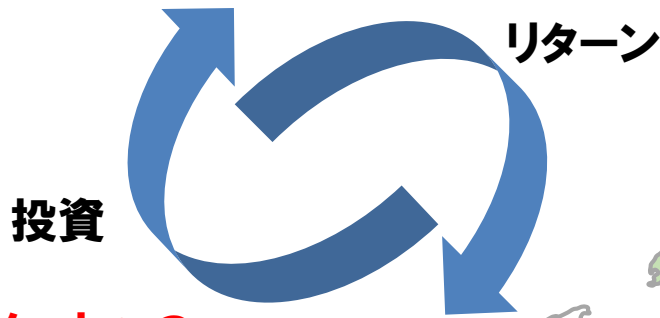
日本全国に広がる当グループの運用受託先

- **43**都道府県(除く石川、和歌山、長崎、熊本)の合計**112**の地域金融機関等との取引実績
- 特定地域への偏りもなく幅広い取引関係を構築
- SBIグループの地方創生への取組をアセットマネジメント分野から後押し

都道府県別の取引先数

グローバル投資マーケット

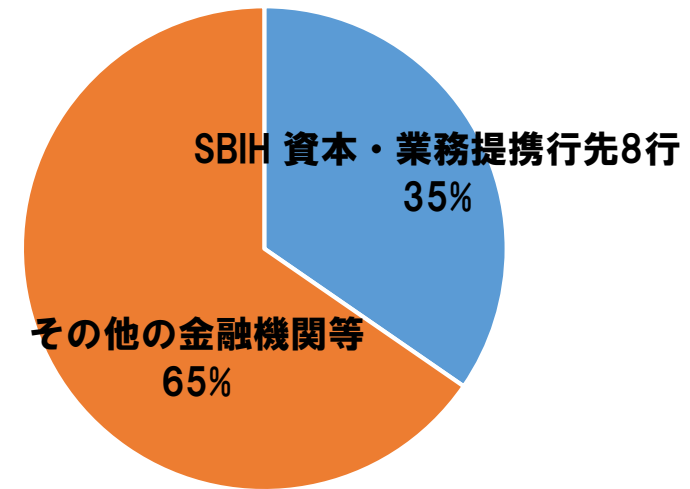
米国株式	米国債券
欧州債券	金



グローバルマーケットへの
投資機会を低コストで提供



地域金融機関向け 資産運用受託金額の内訳 (2021年12月末時点)

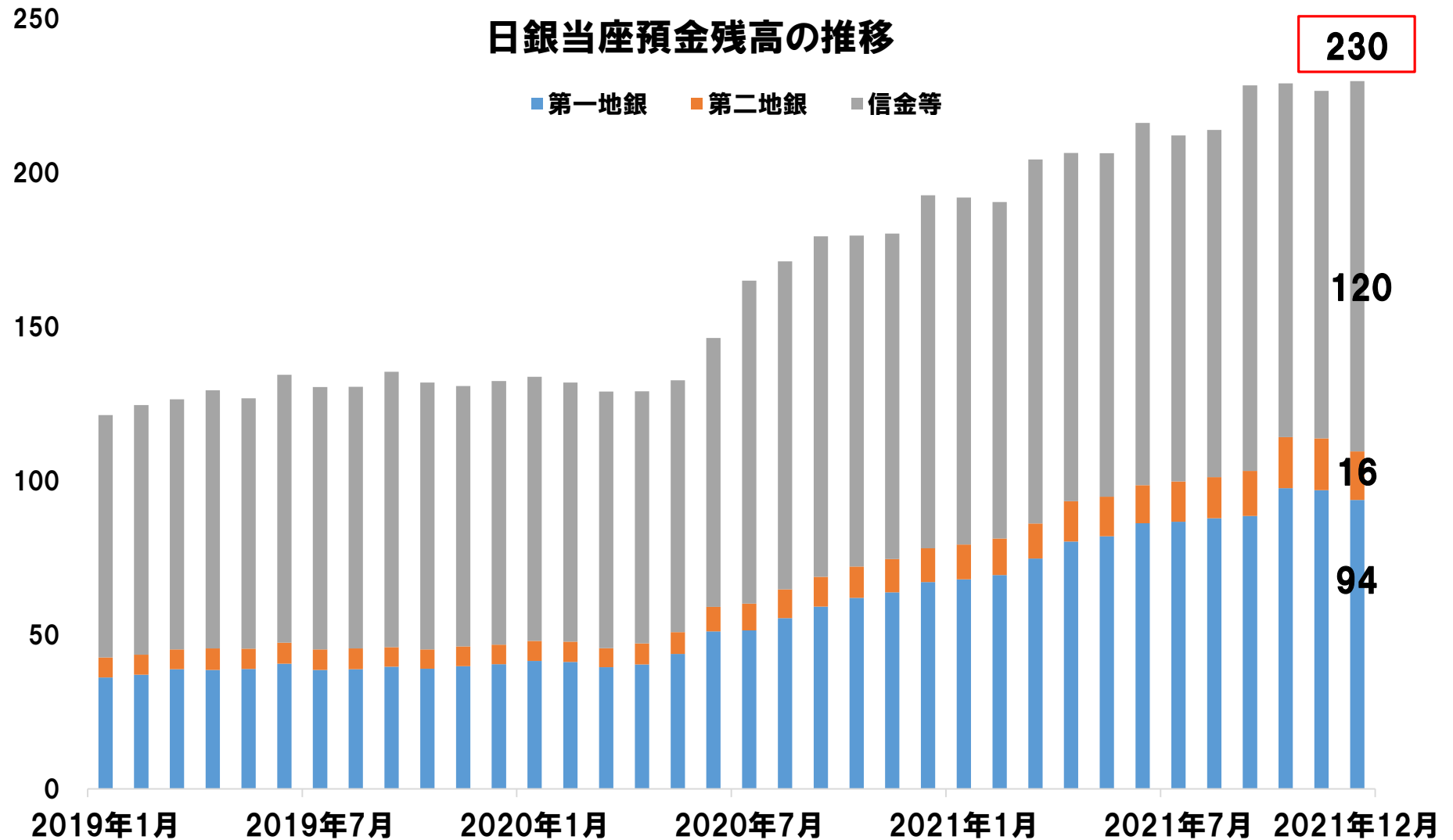


SBIグループの資本提携先以外とも十分な取引実績

地域金融機関の日銀当座預金の残高推移

2022年4月以降、日銀は当座預金の特別付利の上限を設定することにより、
 地域金融機関は日銀当座預金の積み増しを見直さざるを得ない

(単位:兆円)



※信金等には信金中央金庫等も含む
 出所:日本銀行の統計データより当社作成

地域金融機関保有の マルチアセットファンドの分析・評価の提供



<日銀金融システムレポート
2020年7月>より

- ①運用者判断による資産の入れ替えのリスク(マネージャー・リスク)
⇒ リスク・リターンの特徴をとらえきれず管理がしづらい
- ②市場全体のストレス時にドローダウンが避けられない
⇒ 目標とするリスク・リターンが実現しないケースがある

地銀が保有する多くのマルチアセットがファンドマネジャーの投資判断リスクが高い



マルチアセットファンドの分析・評価から最適な商品の提供へ

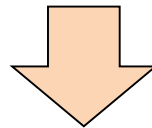
【ルールベース】<シンプルなアセットアロケーション>

<明確な運用方針のもと、目標リスク、目標リターンにもとづく徹底した運用モニタリング>

<リスク管理上の明確性と市場急変時の確保とドローダウンを抑えた商品設計>

有価証券運用のリスク管理の高度化の提供

有価証券ポートフォリオ分析、リスク管理システムの提供



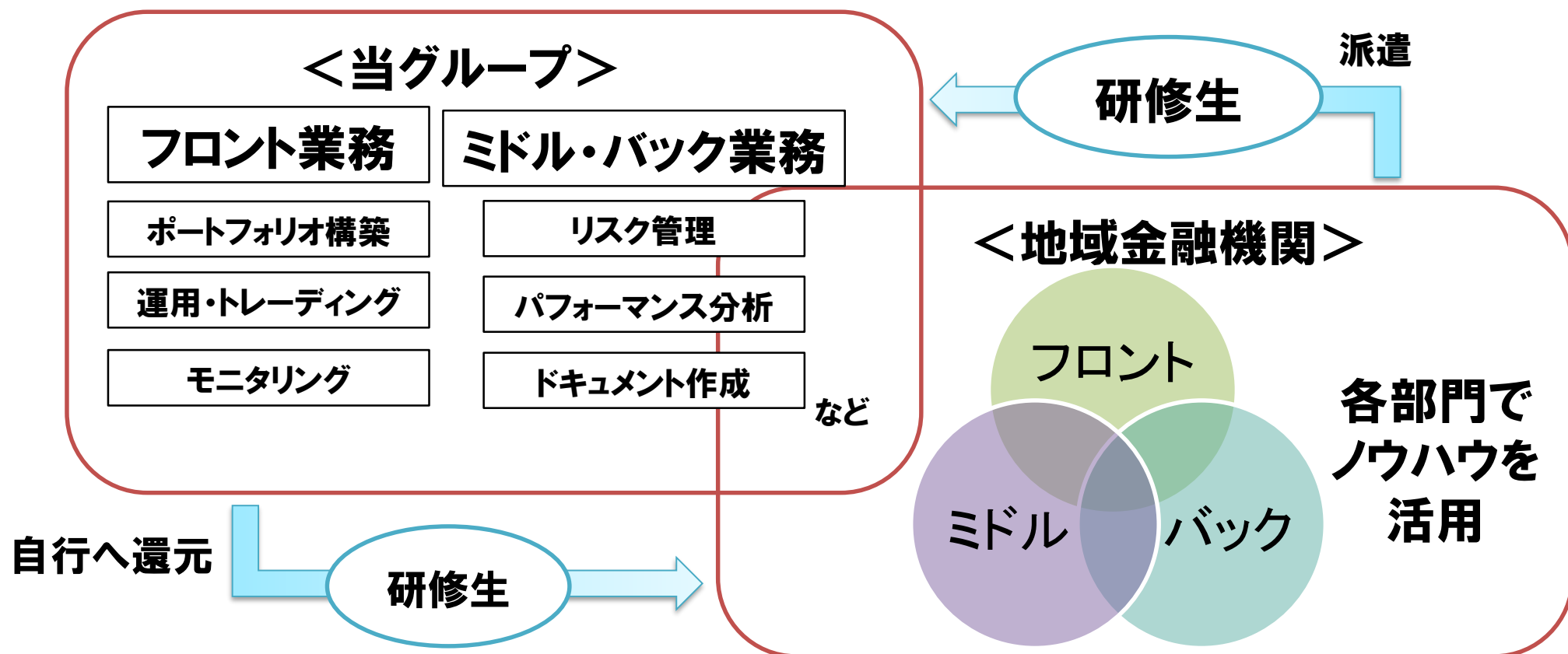
地域金融機関の有価証券運用のリスク管理の高度化に貢献

<既存システムとの主な機能比較>

項目	SBI & milize	既存システムの問題点
対応通貨	全主要通貨 (投資信託協会公表の73通貨)	カナダやデンマークなどの通貨建債券の分析が不可
VaRの分解	金利、為替、株式、信用スプレッド	地方債/州債や社債などの信用スプレッドの影響計測が不可
シナリオテスト	手元でシナリオ作成可	定型のシナリオのみ
個別銘柄ごとの数値計測	個別銘柄ごとに計測可能	ファンド単位のみ

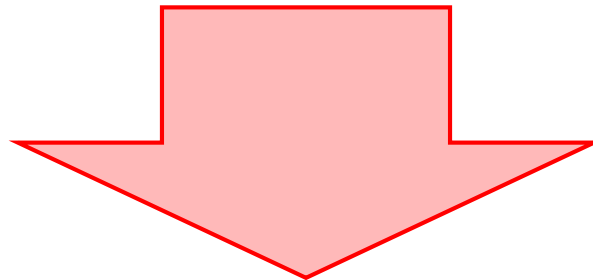
地域金融機関の有価証券運用の人材育成サポート

研修生が当グループで運用ノウハウを吸収し、自行の運用体制の強化に貢献



日銀の気候変動対応を支援するための資金供給オペ

- 対象となる投融資 : ① グリーンローン/ボンド
② サステナビリティ・リンク・ローン/ボンド
③ トランジション・ファイナンス
- 貸付利率 : ゼロ%
- 実施期間 : 初回オペは、2021年12月下旬に予定
金融調節上の支障がない限り2031年3月31日まで



地域金融機関のESG投融資の取り組みは今後は更に進展する

「Sustainalytics」のESG評価データをファンド運用に活用

＜オランダの独立系ESG評価機関：サステナリティクス＞ （2020年7月：米国モーニングスター買収）



- ESGリサーチにおいて25年以上の実績
- 欧州・北米を中心に17の拠点を有し、900名以上のスタッフ
- ESG Researchではグローバルに約13,000社の企業に対してレーティングを付与

＜ESG 評価機関の比較＞

	カバレッジ (企業数)	Country Rating
Sustainalytics	Global: 13,000社 日本: 1,300社	172カ国
Moody's	Global: 10,000社程度 日本: 600社程度	178カ国
FTSE	Global: 7,200社 日本: 1,300社	146カ国
MSCI	Global: 8,000社 日本: 1,300社	190カ国
S&P	Global: 8,000社 日本: 800社	無し

Toyota Motor Corp.

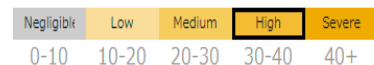
Industry Group: Automobiles

Country: Japan

Identifier: TKS:7203

ESG Risk Rating

30.4 High Risk



Ranking

INDUSTRY GROUP

Automobiles **48** out of 75

UNIVERSE

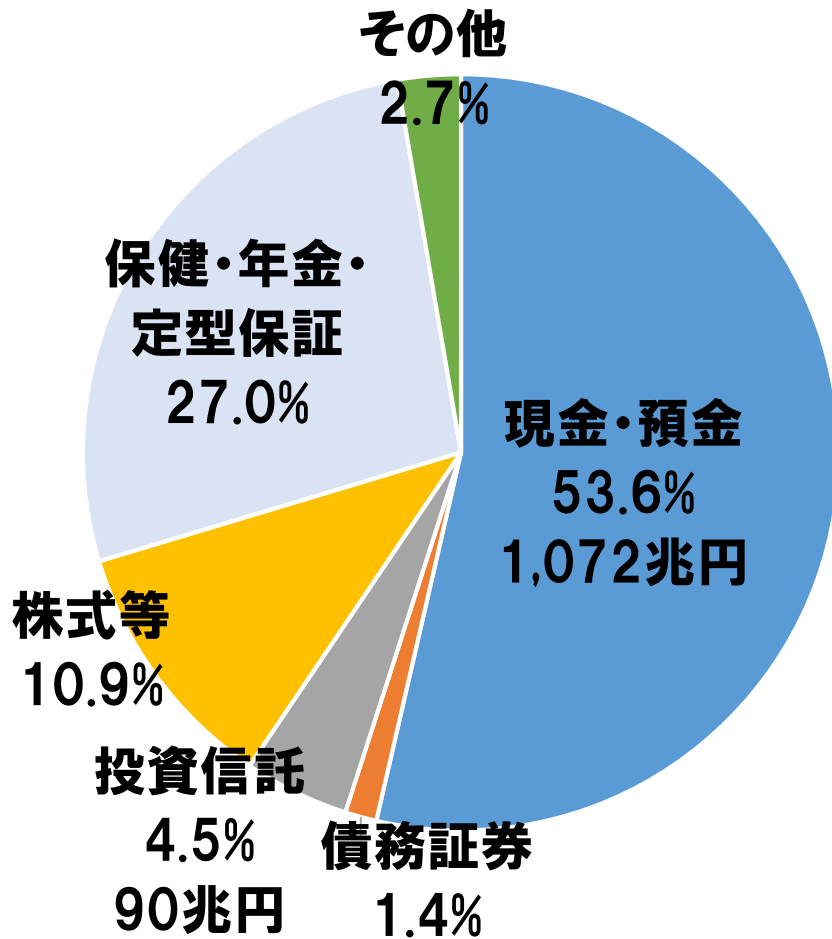
Global Universe **8735** out of 14472

Last Update: Apr 15, 2021

日米の家計の金融資産構成

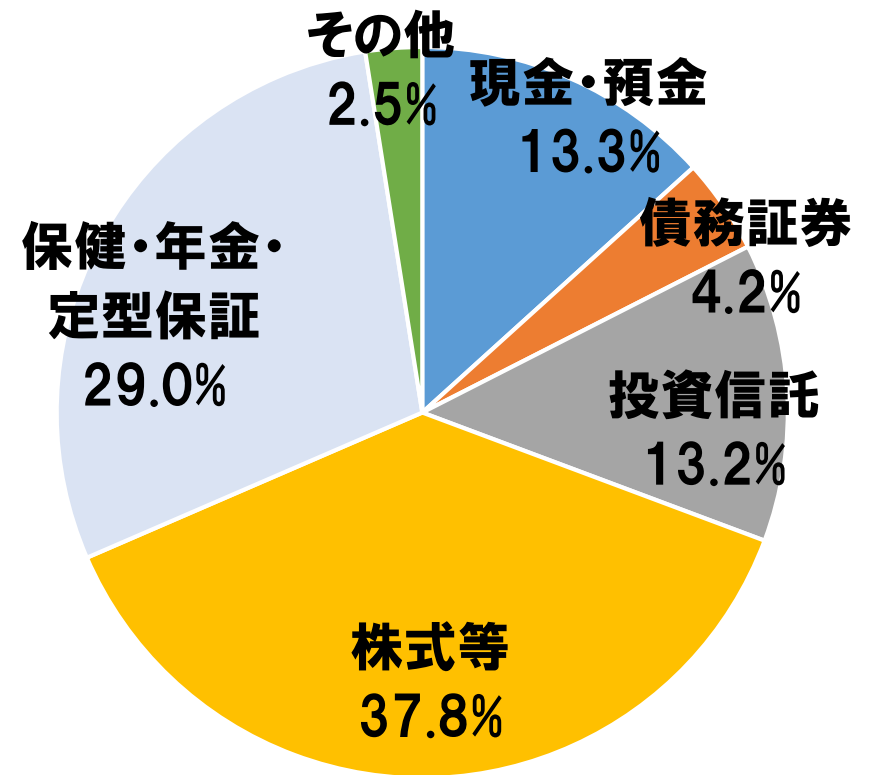
日本の「現金・預金」の約1,000兆円が投資商品へ
「貯蓄から投資」「貯蓄から資産形成」へ

日本
(1,999.8兆円)



2021年9月末時点

米国
(109.6兆ドル)

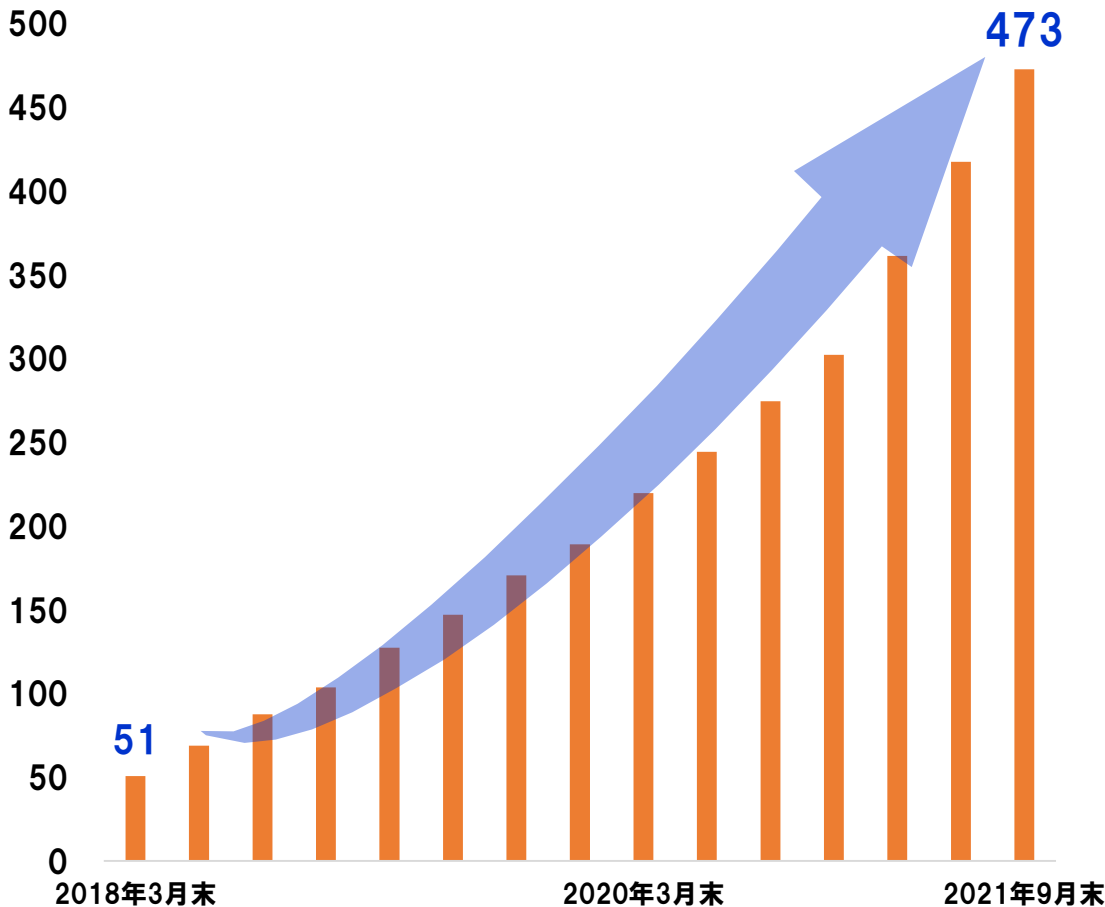


2021年3月末時点

つみたてNISA、iDeCoの口座数拡大により若年層中心に「積み立て」投資が大きく伸びる

<「つみたてNISA」の口座数の推移>

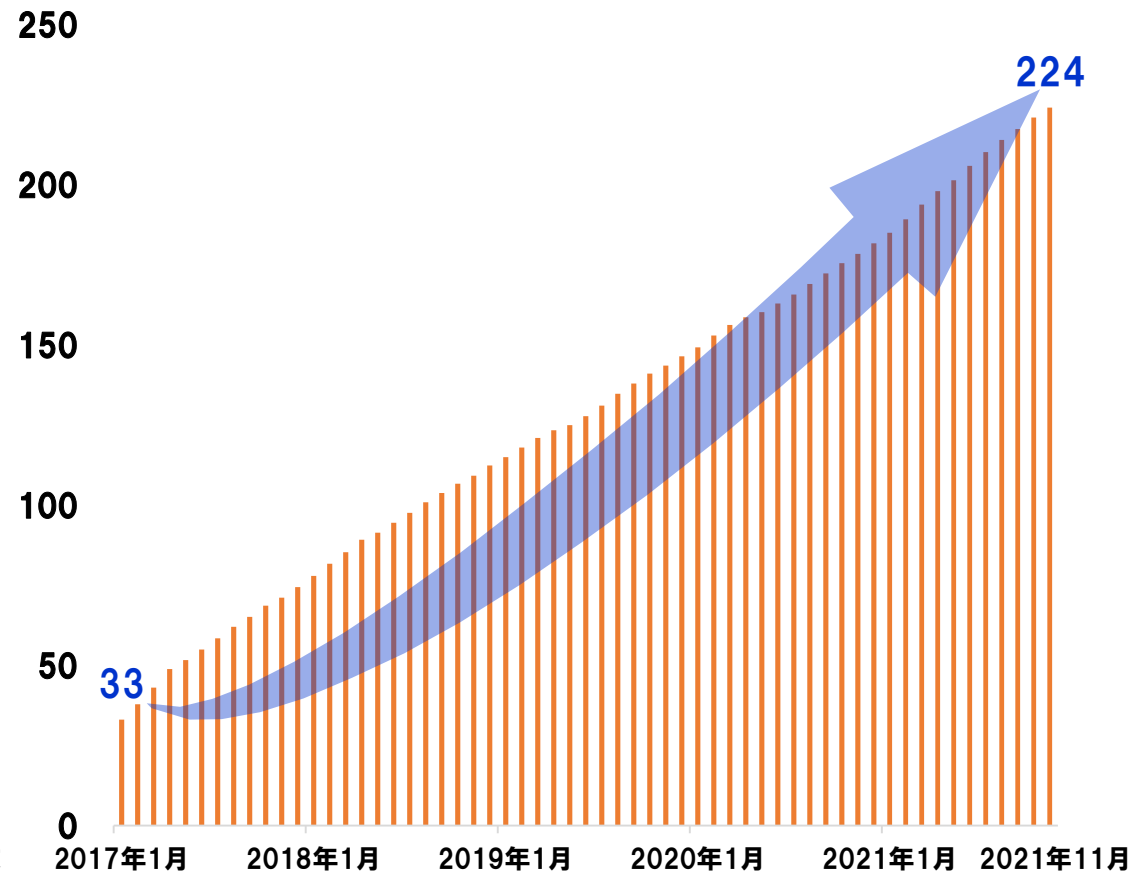
(単位:万口座)



出所: 金融庁

<iDeCo加入者数の推移>

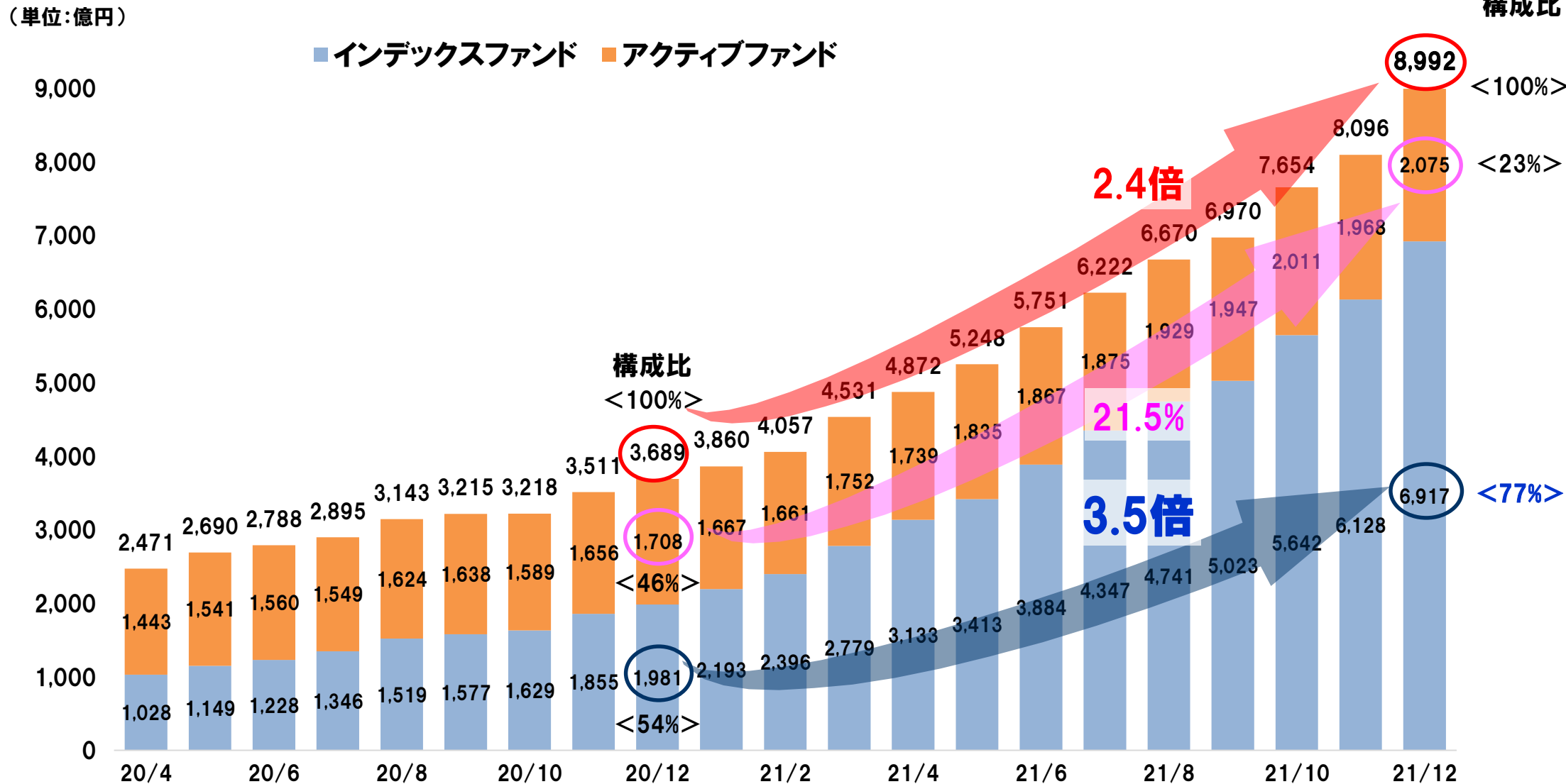
(単位:万人)



出所: 国民年金基金連合会

SBIアセットマネジメントの インデックスファンドの運用残高は大幅に拡大

SBIアセットマネジメントのアクティブファンドとインデックスファンドの運用残高の推移

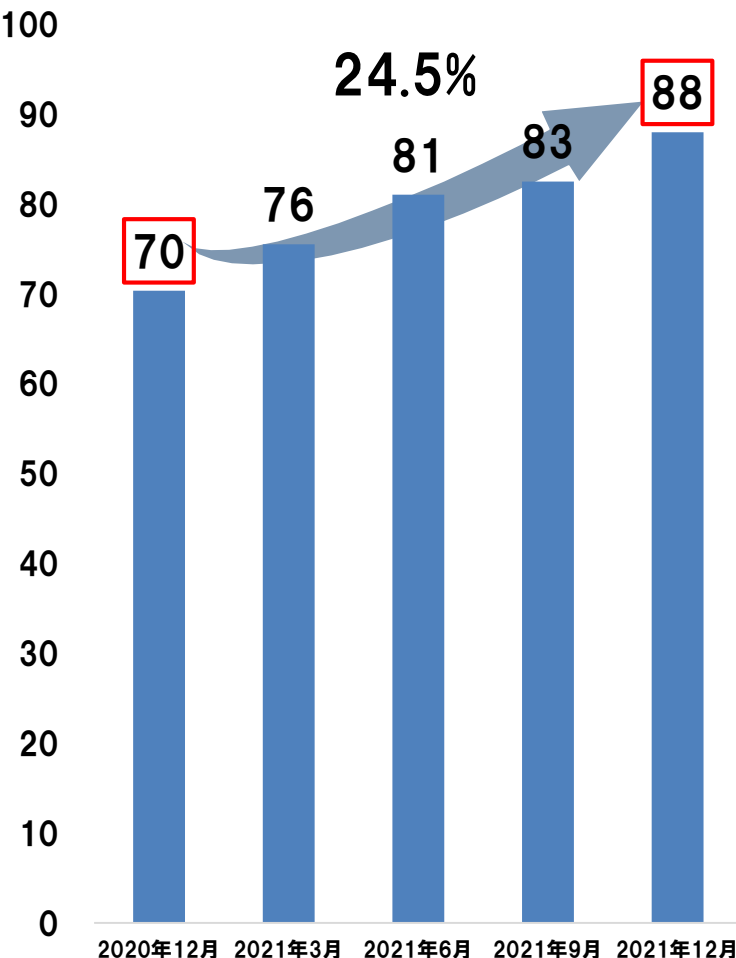


SBIアセットのインデックスファンドと 業界全体のファンドラップ、投信全体の残高比較

＜投資信託合計＞

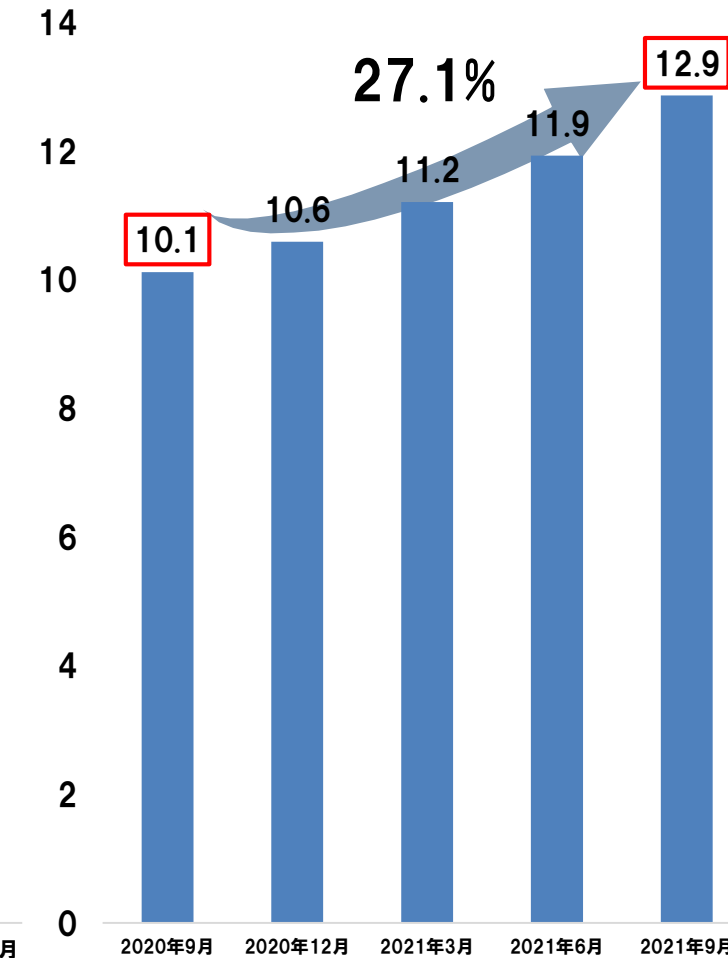
公募追加型株式投信（除くETF）

（単位：兆円）



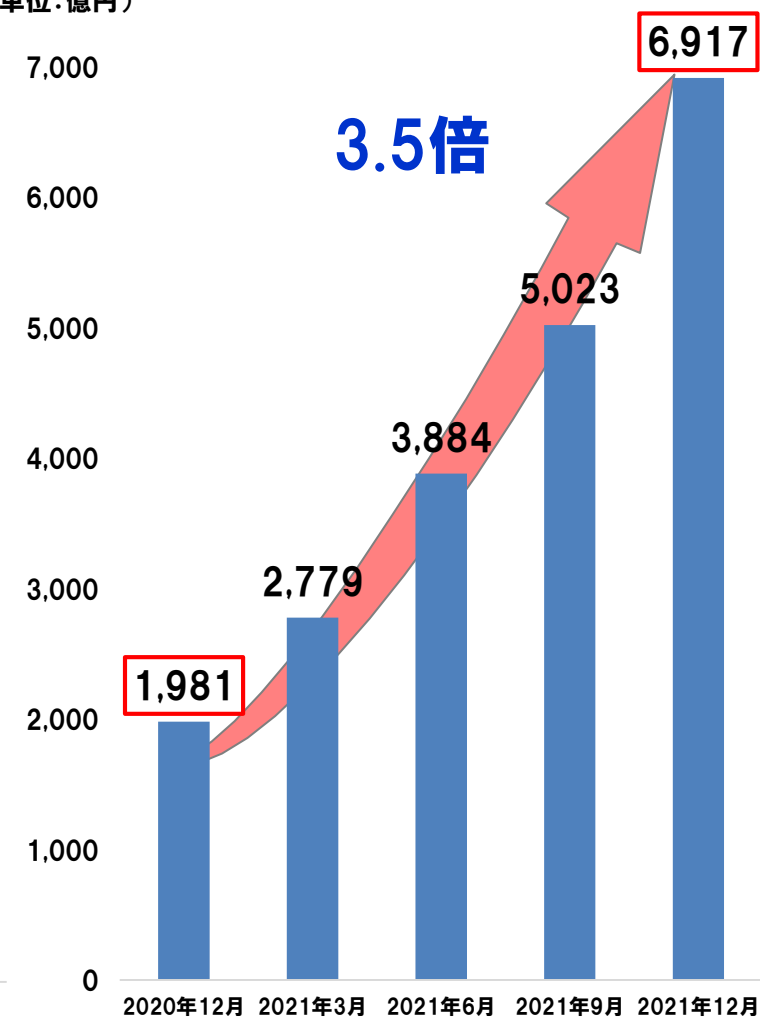
＜ファンドラップ＞

（単位：兆円）



＜SBIアセットのインデックスファンド＞

（単位：億円）

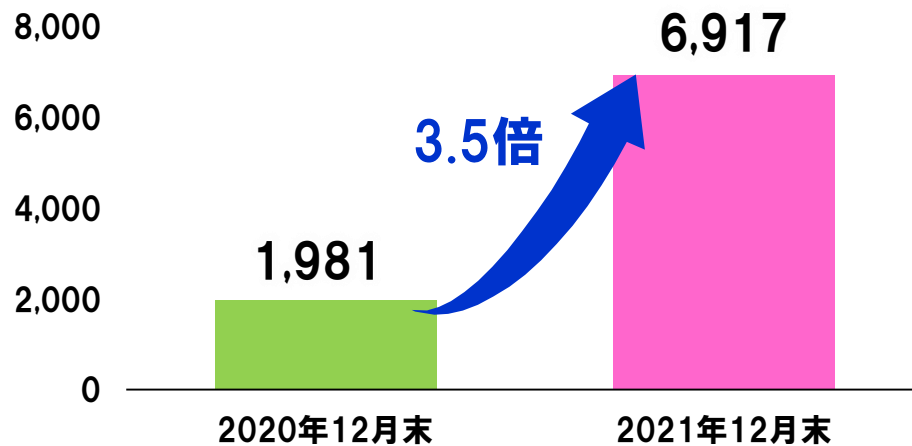


※出所：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会のデータよりモーニングスター作成

SBIアセットのインデックスファンドの 純資産残高、受益者数、積立口座数は 全て前年同期比約3倍の伸び

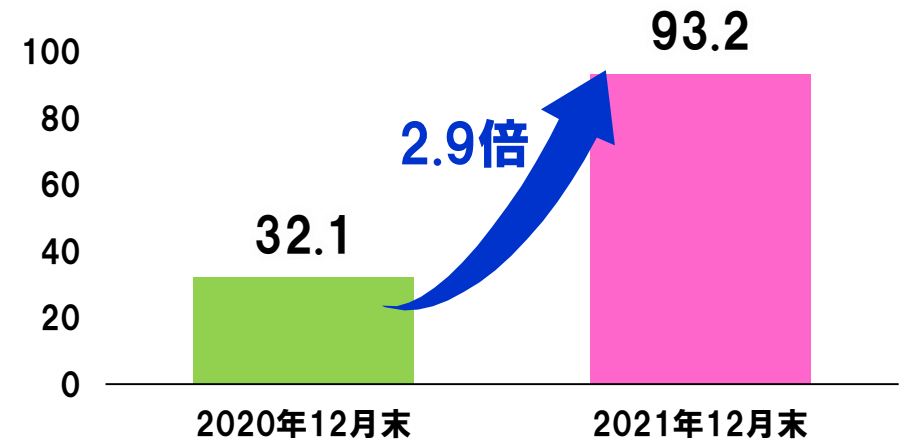
<純資産残高>

(単位:億円)



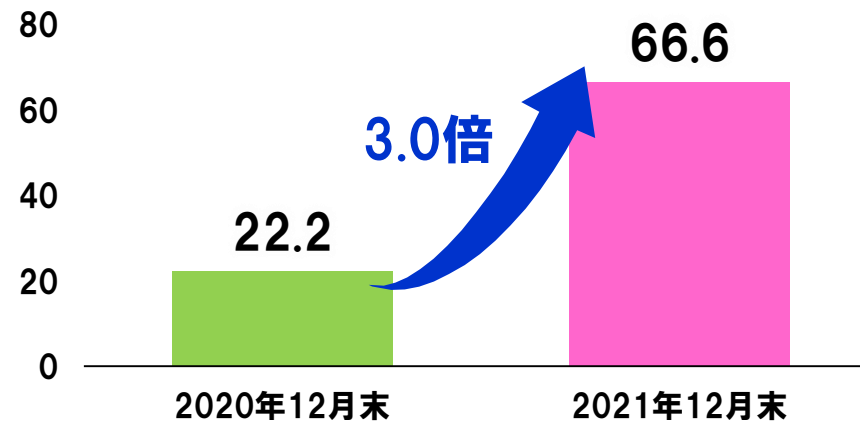
<受益者数(口座)>

(単位:万人)



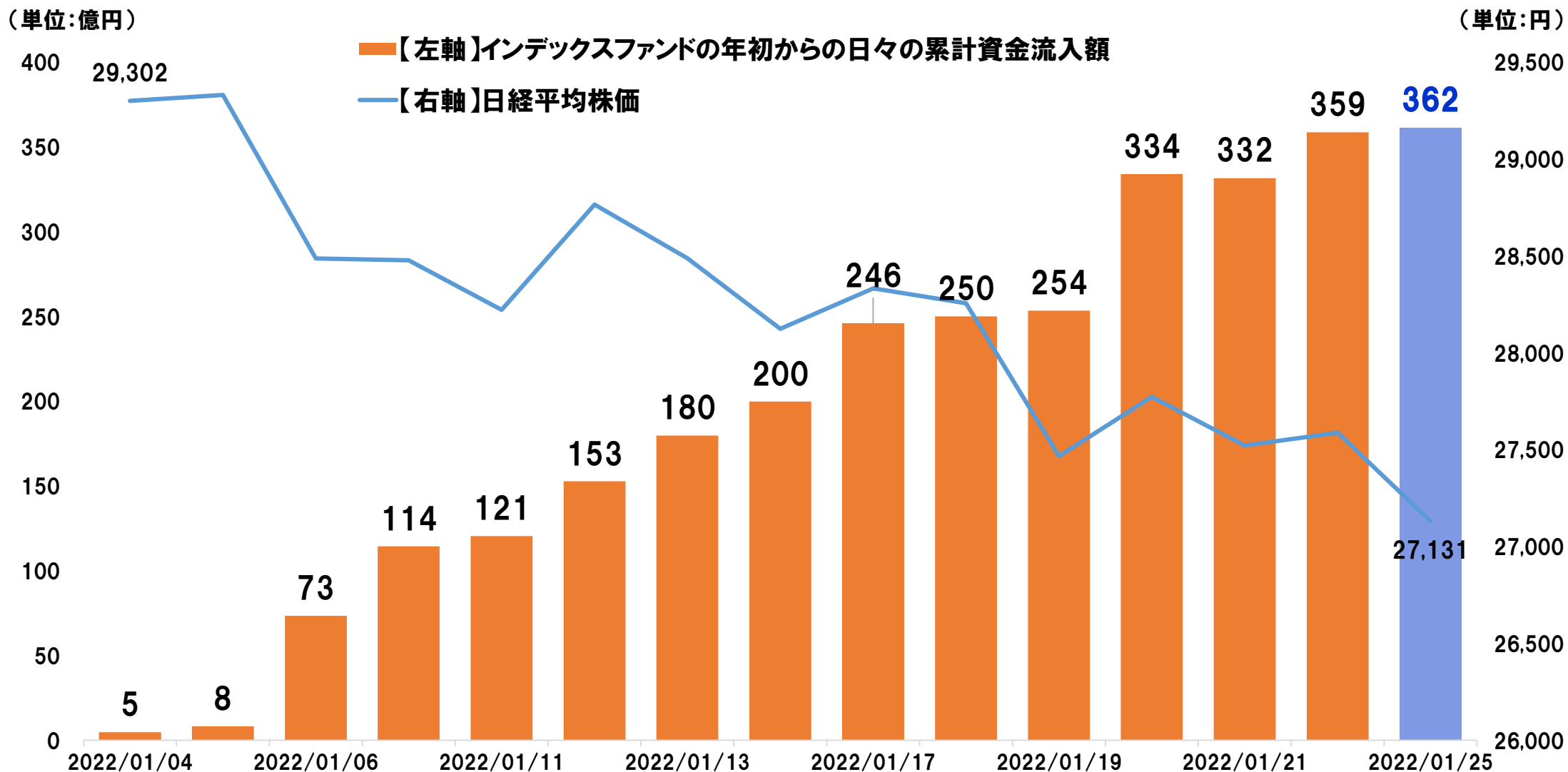
<積立口座数>

(単位:万口座)



※ 受益者数と積立口座登録者数はSBI証券1社のみの数字

SBIアセットのインデックスファンドの年初来資金流入額と 日経平均株価の推移 (2022年1月4日～1月25日)



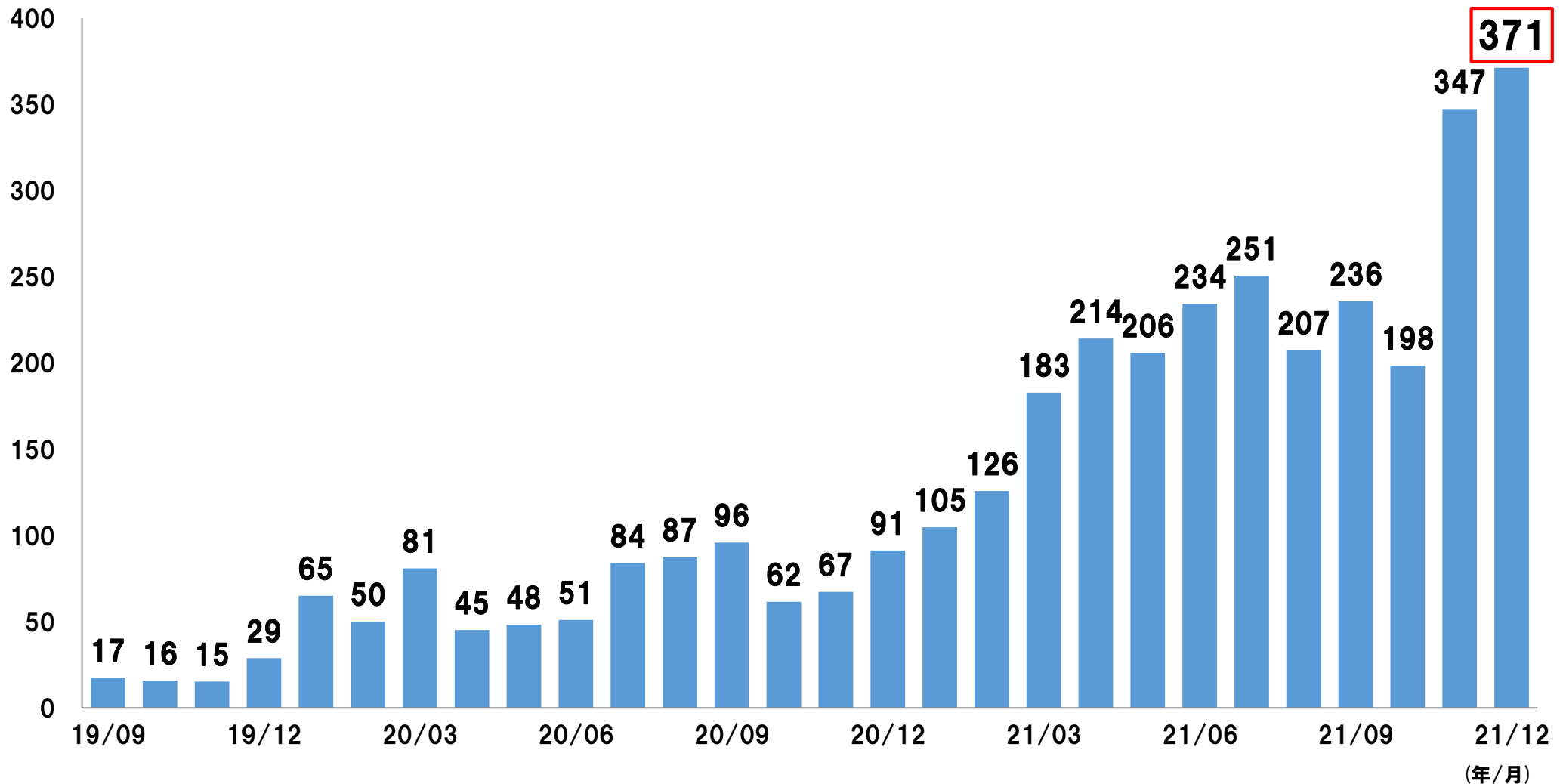
※出所: Bloombergより、モーニングスター作成。

「SBI・V・S&P500インデックス・ファンド」の 月次の純資金流入額は過去最高を更新





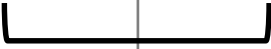
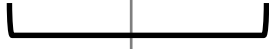
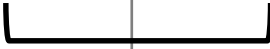
＜2019年9月の設定来28ヶ月連続の純資金流入＞

(単位:億円)

SBI V・S&P500・インデックス・ファンドの月次資金流入額の推移

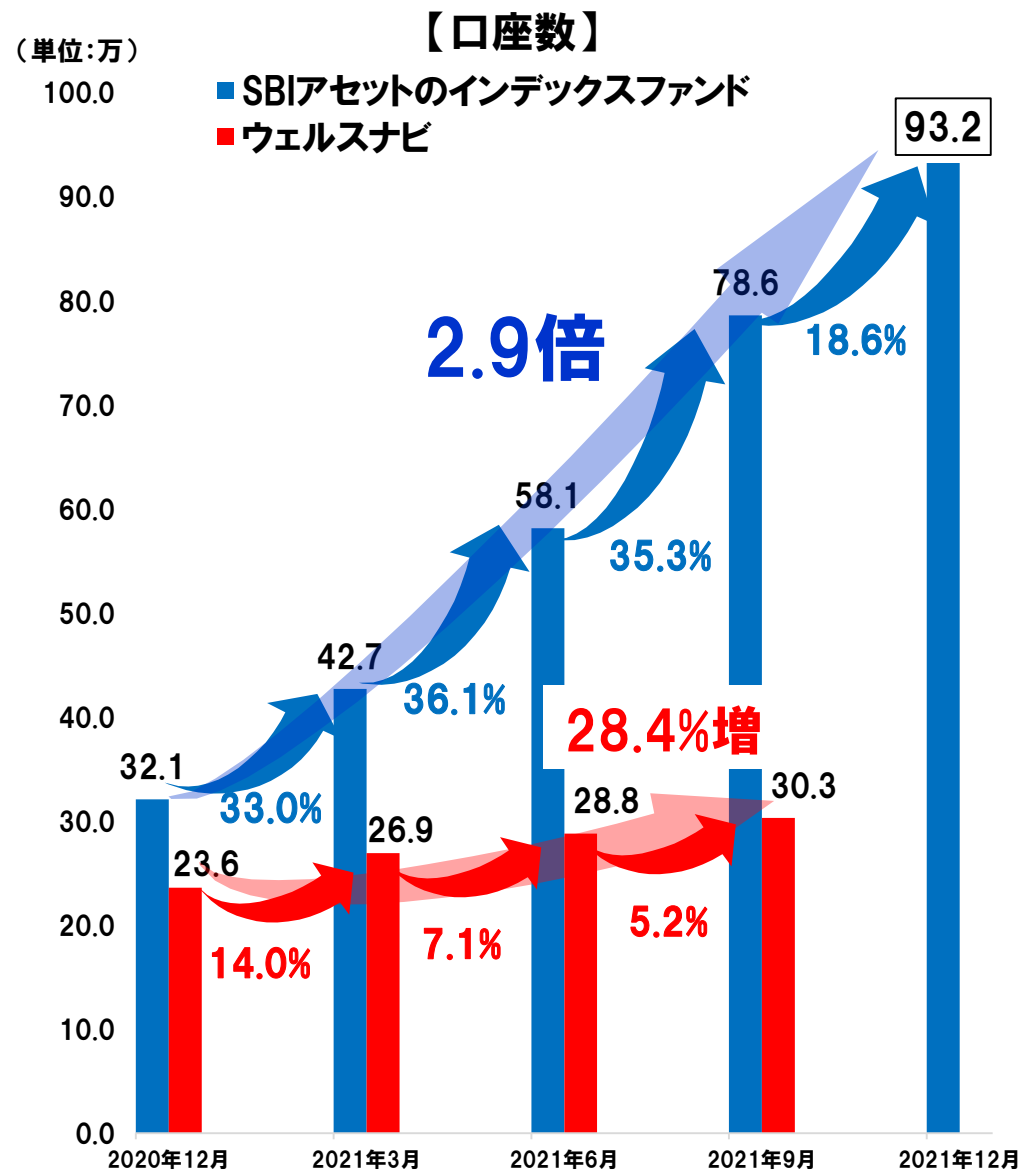
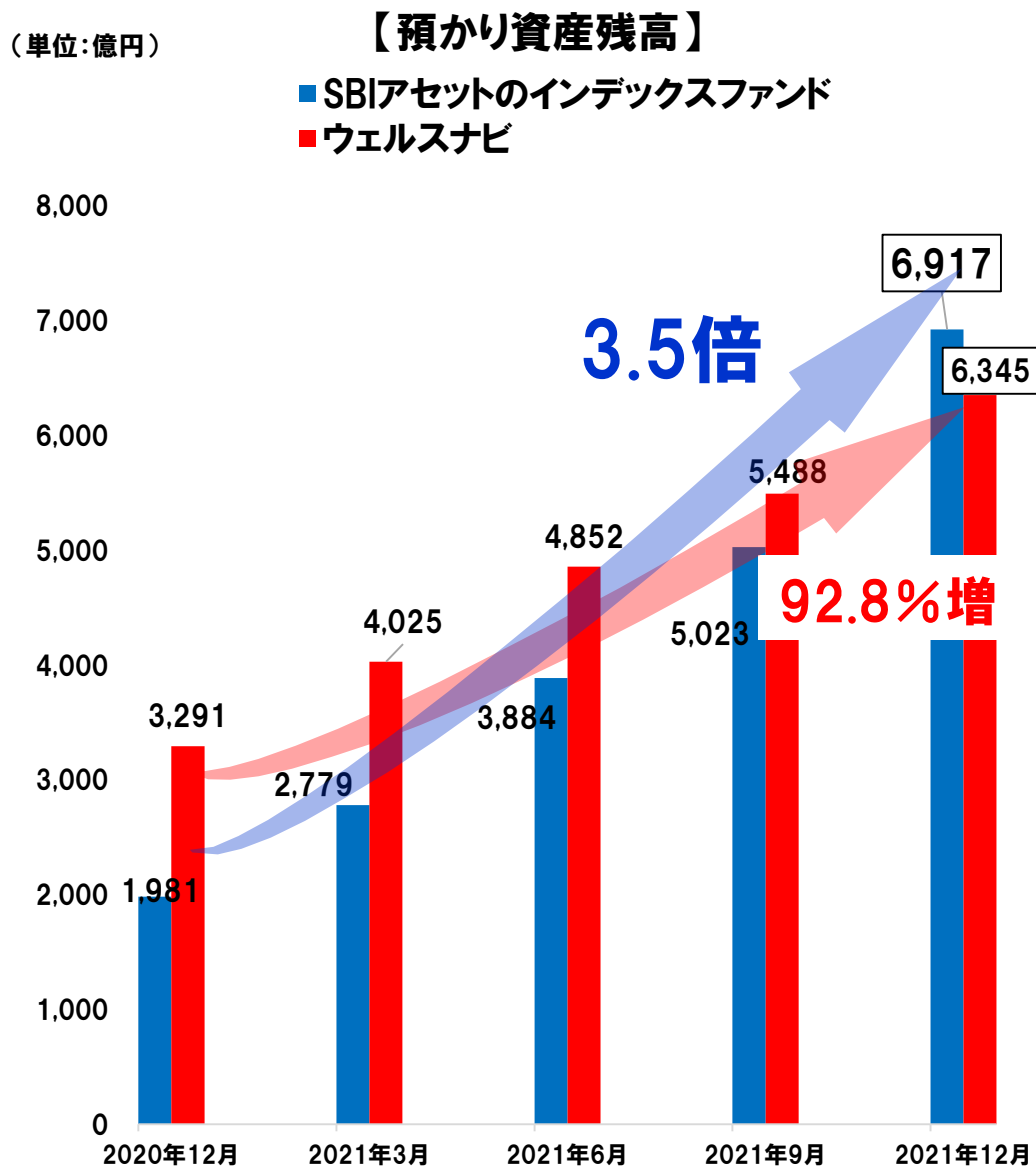


SBI・Vシリーズと楽天インデックス投信とのコスト比較

	 <small>SBI・V・全世界株式インデックス・ファンド</small> <small>運用会社：SBI・V・全世界株式</small> <small>投資対象：米国、韓国、中国、インド</small>		 <small>SBI・V・S&P500インデックス・ファンド</small> <small>運用会社：SBI・V・S&P500</small> <small>投資対象：米国</small>		 <small>SBI・V・全米株式インデックス・ファンド</small> <small>運用会社：SBI・V・全米株式</small> <small>投資対象：米国</small>		 <small>SBI・V・米国高配当株式インデックス・ファンド</small> <small>運用会社：SBI・V・米国高配当株式</small> <small>投資対象：米国</small>	
	R		R		R		R	
ファンド略称	SBI・V・ 全世界株式	楽天・バンガード・ ファンド (全世界株式)	SBI・V・ S&P500	SBI・V・ 全米株式	楽天・バンガード・ ファンド (全米株式)	SBI・V・ 米国高配当株式	楽天・バンガード・ ファンド (米国高配当株式)	
ベンチマーク	FTSEグローバル・ オールキャップ・イン デックス (円換算ベース)	FTSEグローバル・ オールキャップ・イン デックス (円換算ベース)	S&P500指数 (円換算ベース)	CRSP US トータル・マーケット・ インデックス (円換算ベース)	CRSP US トータル・マーケット・ インデックス (円換算ベース)	FTSE ハイディビデンド・ イールド ・インデックス (円換算ベース)	FTSE ハイディビデンド・ イールド・ インデックス (円換算ベース)	
投資対象	バンガードETF(VT)		バンガードETF (V00)	バンガードETF(VTI)		バンガードETF(VYM)		
実質的に負担する 信託報酬率 年率/税込	0.1438%	0.212%	0.0938%	0.0938%	0.162%	0.1238%	0.192%	
	 △0.0682			 △0.0682		 △0.0682		

出所：楽天のファンドの数字は楽天投信投資顧問のホームページより

SBIアセットのインデックスファンドと主なロボアドバイザーとの比較



出所:ウェルスナビの数字は、ウェルスナビ決算説明資料(2021年Q3)及びウェルスナビ「2021年12月期の通期業績予想修正に関するお知らせ」より

※ ウェルスナビの2021年12月末口座数は未公表
出所:ウェルスナビ決算説明資料(2021Q3)より

SBIアセットのインデックスファンドの活用により、既存のロボアドバイザーより低コストのポートフォリオ構築が可能

2022年1月24日 現在

		ファンド名	信託報酬等 (%)	構成比(%)	加重平均(%)	ウェルスナビ (ロボアドバイザー)
株式	日本株	SBI TOPIX100・ インデックスファンド <DC年金>	0.264	10	0.026	
	米国	SBI・V・S&P500 インデックス・ファンド	0.0938	40	0.038	
	新興国	雪だるま(新興国株式)	0.176	20	0.035	
債券	先進国	EXE-i 先進国債券	0.417	30	0.125	
		投資家のコスト負担の合計(年)		100	0.224%	1.18~ 1.23% (投資一任コスト 含む)

出所: SBIアセットマネジメントT-STARより。

※四捨五入の関係で個別に加算したものと異なることがあります。

※税込コストは投資家が実質的に負担する信託報酬(投資対象ETFのコスト含む)

国内初の暗号資産ファンド(匿名組合)設定へ

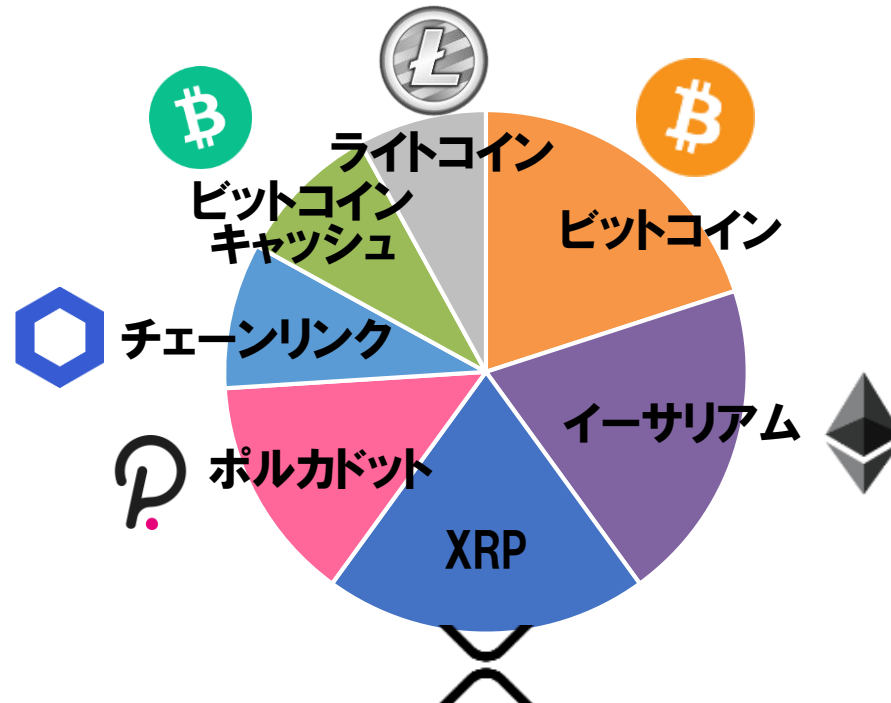
2021年12月17日募集開始

2022年2月1日に設定予定

【主な商品概要】

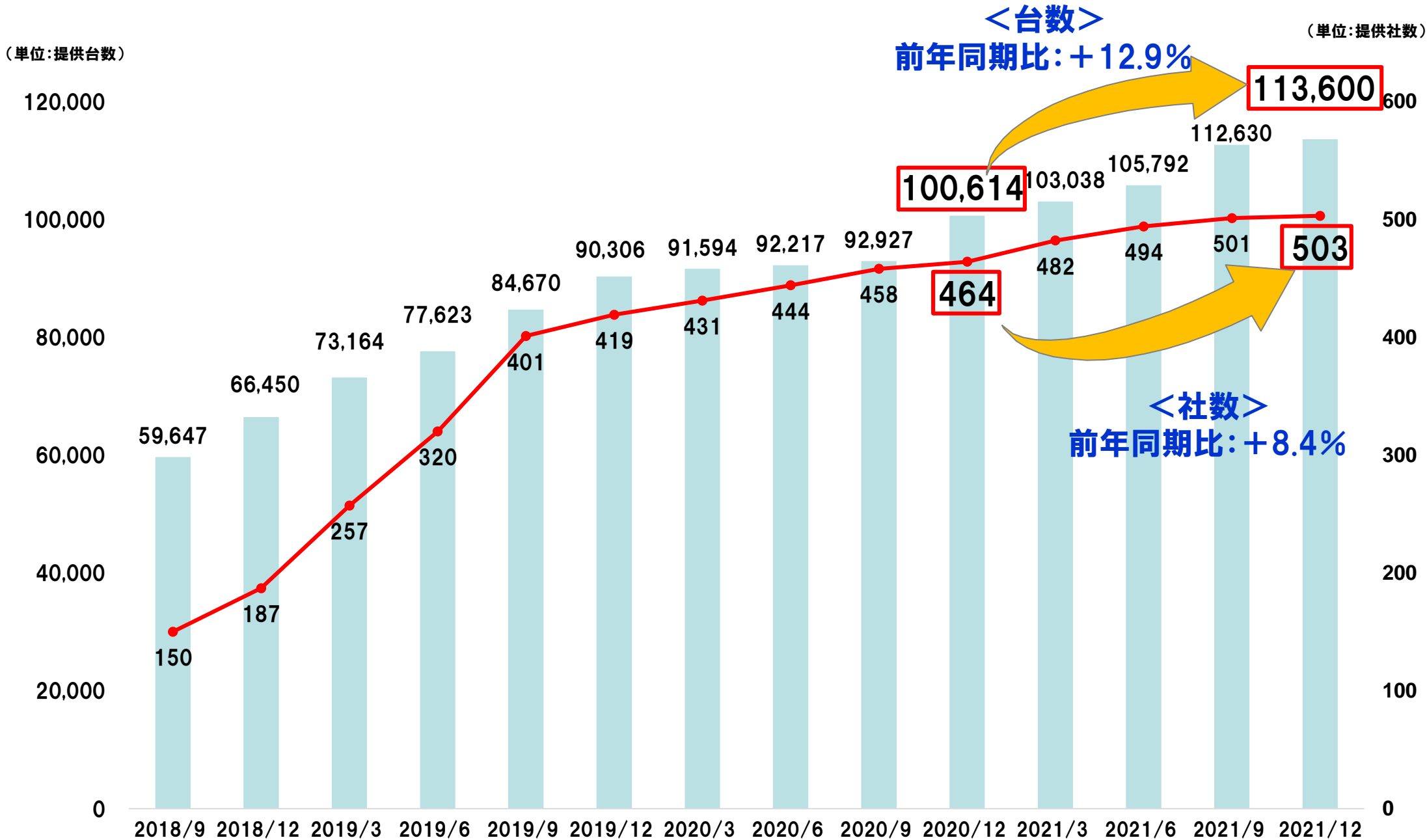
- 運用期間は1年間
- SBIVCTレード取り扱いの7通貨を投資対象
- 運用開始当初、3か月をかけて時間分散をして投資
- 運用コストは0.66%と一般的なアクティブファンドより低コスト

【投資比率のイメージ】



好調なSaaS事業が牽引する ファイナンシャル・サービス事業

提供台数の二桁成長が続く「Wealth Advisors」



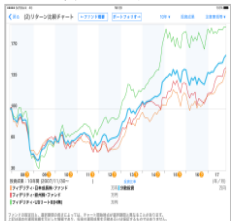
顧客の資産を的確に把握する「残高情報連携」の提供先・導入検討先が順次増加

Phase 1

顧客へのアドバイス機能

提案

●比較・合成チャート



●ポートフォリオ分析



●リスク・リターン分析



顧客情報との連携

Phase 2

顧客情報との連携(CRM連携)

- 提供中 : 4社
 - メガ銀行 : 1社
 - 信託銀行 : 1社
 - 地方銀行 : 2社
- 導入検討 : 13社
 - 地方銀行 : 10社
 - 証券会社 : 2社
 - その他 : 1社

Phase 3

売買システムとの連携

約定



「新型ライフプランシミュレーションツール」の提供

「新型ライフプランシミュレーションツール」は、 金融機関のコンサルティング営業の強力なサポートになる

地域・職業・大学などの
ビッグデータを活用

ライフプラン特有の
結果表示までの時間を短縮

タイムラインの追加により
人生設計をより明確に

保存とレポート印刷機能により
定期面談に利用可能

ビッグデータ例：地域

配偶者の年齢 -----

お住まいの地域 -----

都道府県 -----

茨城県
栃木県
群馬県
埼玉県
千葉県
東京都
神奈川県

東京都

結果表示

人生設計

保存機能

レポート印刷機能

ビッグデータ例：業種・会社賃金カーブ

業種 -----

会社名 (任意) -----

年収 -----

サービス業

モニングスター

ユニテッド

ビッグデータ例：大学名(学費)

お茶の水女子大学
一橋大学
東京医科歯科大学
東京外国語大学
東京大学

販売金融機関が顧客に商品提供の際に提示する「重要情報シート」作成ニーズが高まる

モーニングスター独自の「重要情報シート」を「Wealth Advisors」に搭載することで、販売金融機関は徹底した「顧客本位の業務運営」に基づくアドバイスを行うことが出来る



モーニングスター独自の「重要情報シート」

<販売会社>

<個人投資家>

投資信託版重要情報シート 基準日: 2021年10月12日

1. 商品等の内容(当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売を行っています)

金融機関の名称・種類: 投資信託の法人
 組成会社(運用会社): アビトマサシノOne株式会社
 販売会社: 株式会社

重要情報: 重要情報(重要) 国内の株式市場、債券市場及び不動産市場の動向(リート)に連動する商品のリスクと運用実績(本商品は、円建ての元金で運用されています。損失が生ずるリスクがあります。)

過去1年間の収益率: 3.38% / 同一カテゴリー平均: 0.2%

過去5年間の収益率: 最低: 1.52% (2020年3月) 最高: 2.4% (2021年1月) 平均: 2.37%

Q1 購入した金融機関が売却に際し、お気を付けてください。電話やお問い合わせ先は、お問い合わせ先にお知らせします。

Q2 この商品は元金を保証する商品ですか?
 A2 いいえ。元金保証は、保証のある商品等に特化したもので、本商品には適用されず、投資元本を返すことがありません。

Q3 この商品は私に似ている商品でしょうか?
 A3 はい、お客様の投資、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的から判断して似ていると言えます。

投資のソムリエ

カテゴリー	モーニングスターレーティング	リスクリレーン
安定	★★★★	1 (低い)

設定日: 2021年10月26日 (基準日: 2021年10月12日) 7月31日

資産構成比

資産種別	2021/10/12 現在	2021/07/31 現在
債券	10%	10%
株式	90%	90%

地域別構成比

地域	2021/10/12 現在	2021/07/31 現在
日本	10%	10%
米国	90%	90%

投資信託版重要情報シート 基準日: 2021年10月12日

2. リスクと運用実績 (本商品は、円建ての元金で運用されています。損失が生ずるリスクがあります。)

運用実績の概要(本商品は、円建ての元金で運用されています。損失が生ずるリスクがあります。)

過去1年間の収益率: 3.38% / 同一カテゴリー平均: 0.2%

過去5年間の収益率: 最低: 1.52% (2020年3月) 最高: 2.4% (2021年1月) 平均: 2.37%

Q1 同一カテゴリーと比較して、収益率が低い場合、他のファンドを検討したほうがいいのではありませんか?
 A1 収益率のみならず長期の収益率やリスク、シャープレシオを確認の上、検討をお願いします。

リスクの運用実績

これでの価格? リスクリレーン分析

2021年9月30日 基準日: 2021年10月12日 過去1年間の収益率: 3.38%

過去5年間の収益率: 最低: 1.52% (2020年3月) 最高: 2.4% (2021年1月) 平均: 2.37%

リスクリレーン分析

リスクリレーン	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年(複利)	5年(複利)	10年(複利)
1ヶ月	-1.14	0.20	0.00	1.76	2.72	2.68	

リスク(標準偏差)

リスク	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年(複利)	5年(複利)	10年(複利)
1ヶ月	2.62	2.74	2.56	2.68	0.68	1.36	1.05

シャープレシオ

シャープレシオ	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年(複利)	5年(複利)	10年(複利)
1ヶ月	0.08	0.07	0.02	0.06	0.04	0.03	0.02

「Wealth Advisors」と連携

2019/04/12 15:29 日経平均は159円高と純高、年初来高値を更新、S&P500はほぼ同等=12日連続

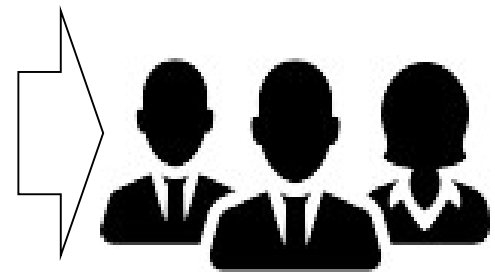
読み物

- ライフプラン
- はじめよう、投資信託
- NISA・iDeCo
- 相続・贈与

その他

- 全ファンド検索
- ホームページ
- アプリの使い方
- 資産運用のご案内

【特約】株式会社 --- 登録金融機関 --- 財務情報(証券)第一号 (国内) 日本証券業協会
 投資信託をご購入の際は、各ファンドの「投資信託説明書(交付目録)」の内容をよくお読みください。
 Copyright 2018 Morningstar Japan K.K. All Rights Reserved.
 お問い合わせ先: 0120-989-687 v1810



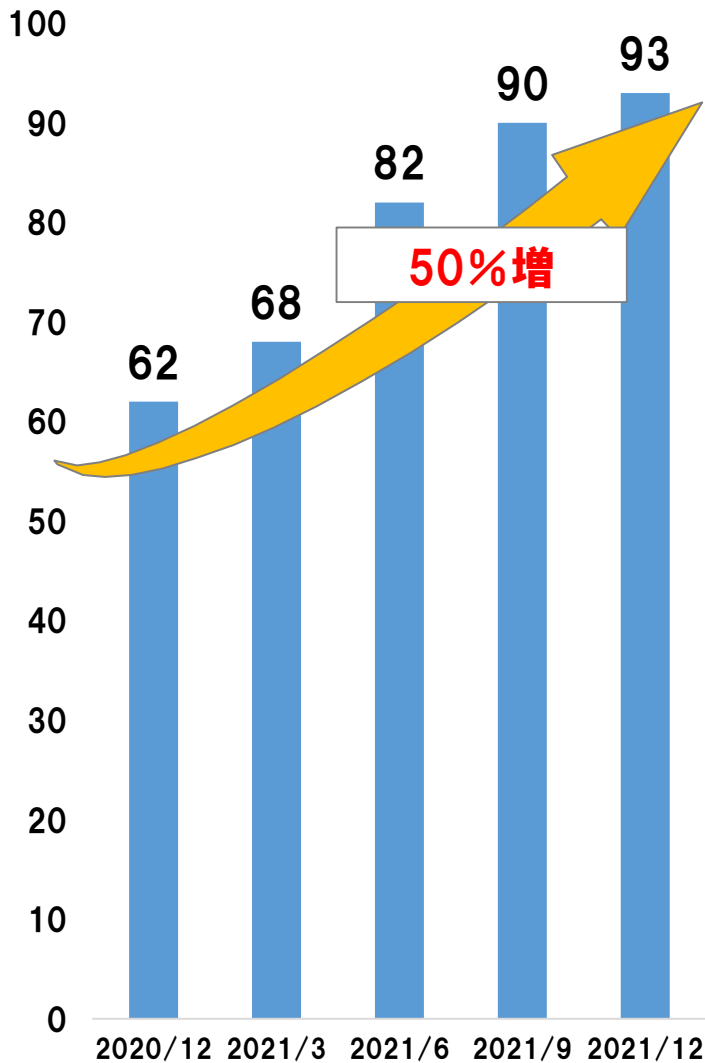
重要情報シート記載のポイント

提案ファンドのリスクと運用実績、コスト等を類似ファンドと比較する。

金融機関のデジタル化の推進により、 オンラインコンテンツ導入が拡大

販売会社の「デジタル戦略」により、お客様とのファーストアプローチは
「対面→非対面」から「非対面→対面」に移行が進む

(単位:社)



非対面

対面

ホームページ
スマートフォンサイト



スマホアプリ



目的別または年代に対応した
シミュレーションを搭載



例)資産形成層向けの
ライフプランシミュレーション



例)資産活用層向けの
相続シミュレーション

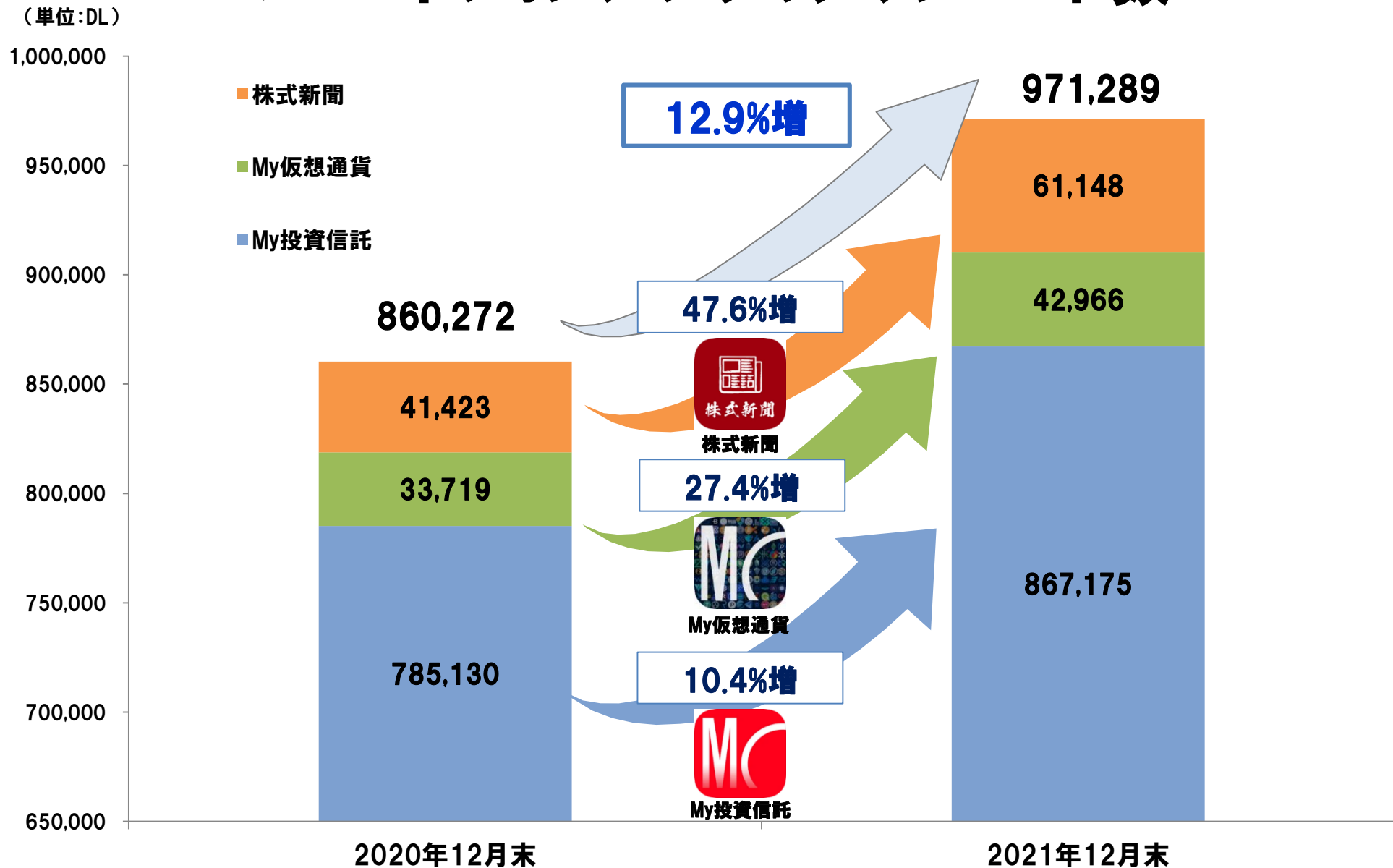


お客様に最適な
商品への誘導が可能

- 来店
- 訪問
- オンライン面談

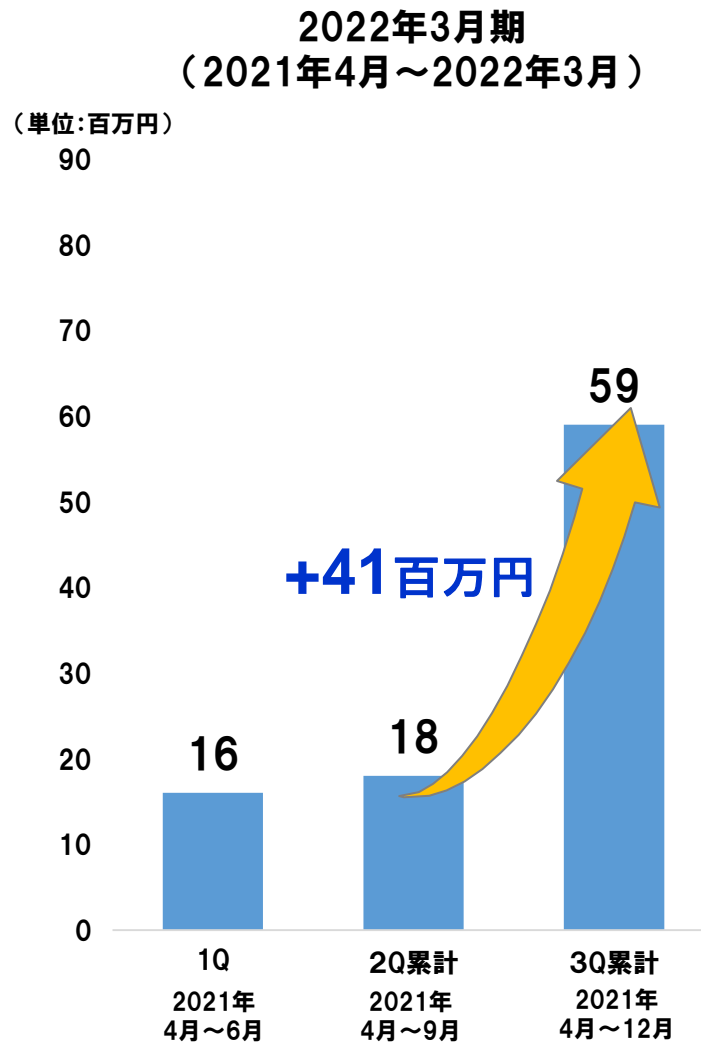
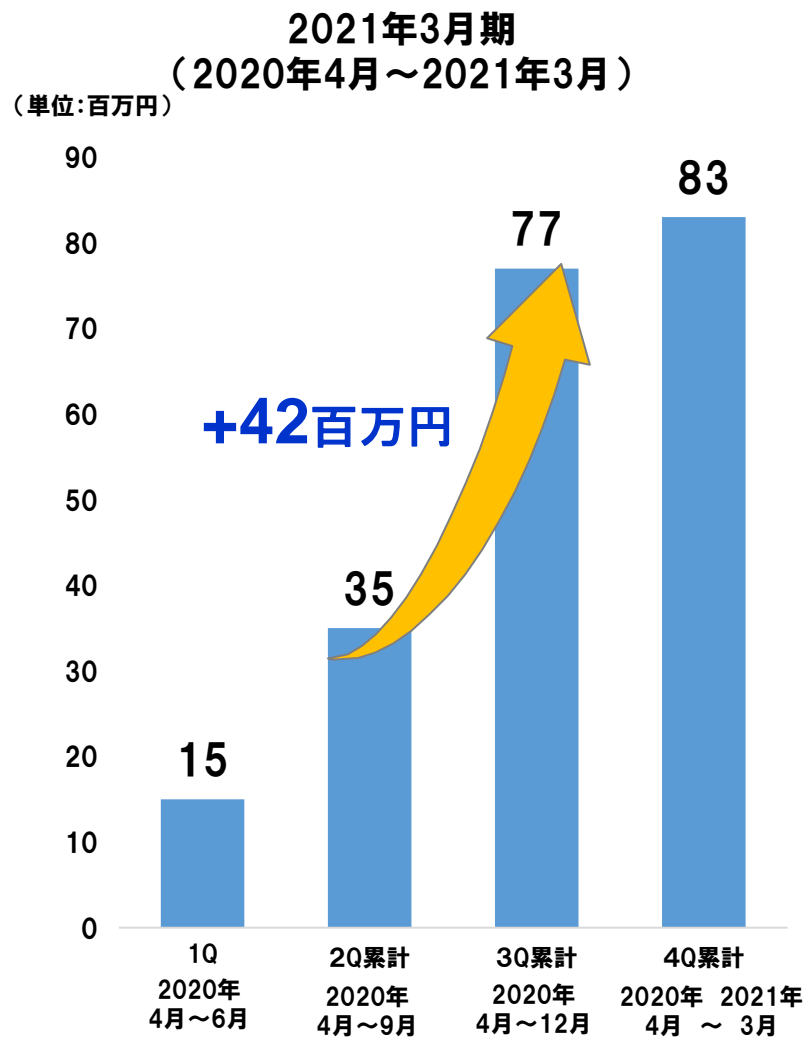


対前年同期比で二桁増加を続ける スマートフォンアプリのダウンロード数



WEB広告はセミナー開催と並行して プロモーション広告・動画等の増加により回復傾向

<WEB広告の売上高>



<広告PR事例>

<セミナー開催>
モーニングスターサステナブルシンポジウム
(2021年10月30日)



<企画広告掲載>
ウェブコラム・インタビュー



「My仮想通貨」アプリに各暗号資産取引所の 通貨スプレッドを掲載

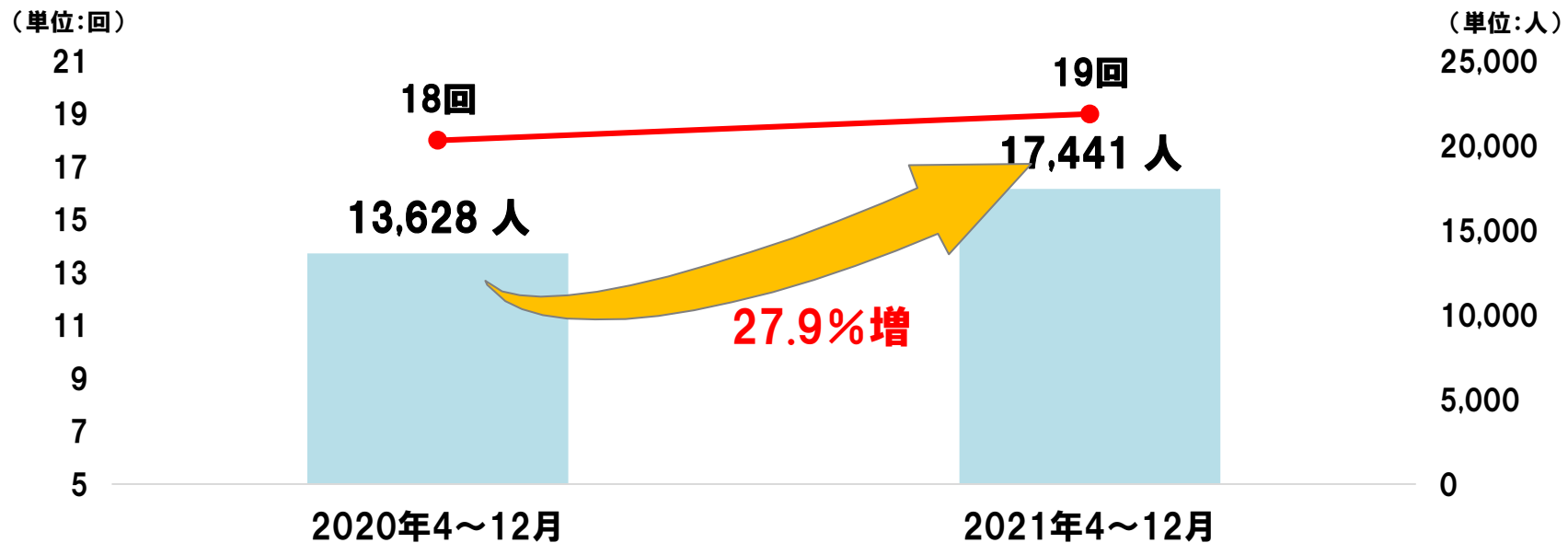
「My仮想通貨」アプリに、
通貨スプレッドを掲載

投資家は最も重要な通貨スプレッドの
比較が閲覧できる



取引所	スプレッド ↓	BID ASK
SBI VC Trade	出来高 (24H) - スプレッド ¥ 224.00	¥ 284,550.00 ¥ 284,774.00
GMOコイン	出来高 (24H) 9,902 ETH スプレッド ¥ 293.00	¥ 283,622.00 ¥ 283,915.00
DMM Bitcoin	出来高 (24H) - スプレッド ¥ 2,598.00	¥ 282,949.00 ¥ 285,547.00

セミナーは開催数、参加者数ともに昨年を上回り、回復傾向



2022年2月以降も地域金融機関との共同開催を予定

<ハイブリッド>

モーニングスターカンファレンス2022(新春)
【2022.01.15(土)】

・全体合計数: **5,062名**

オンラインユーザー合計 : 4,878名
来場者数 : 184名

■アンケート抜粋

- ・ハイブリッドセミナーを継続して欲しい。
- ・このようなご時勢ですが、時々生の声で色々な方の話を聞けるのは大変ありがたいです。
- ・来場しての方が、やはり集中して聞けますね。
- ・前半は会場で、後半はオンラインで、聴講しました。

<ハイブリッド>

投信フェア2022
in福岡
【2022.02.19(土)】



<ハイブリッド>

資産運用フェア
2022in京都
【2022.03.08(火)】

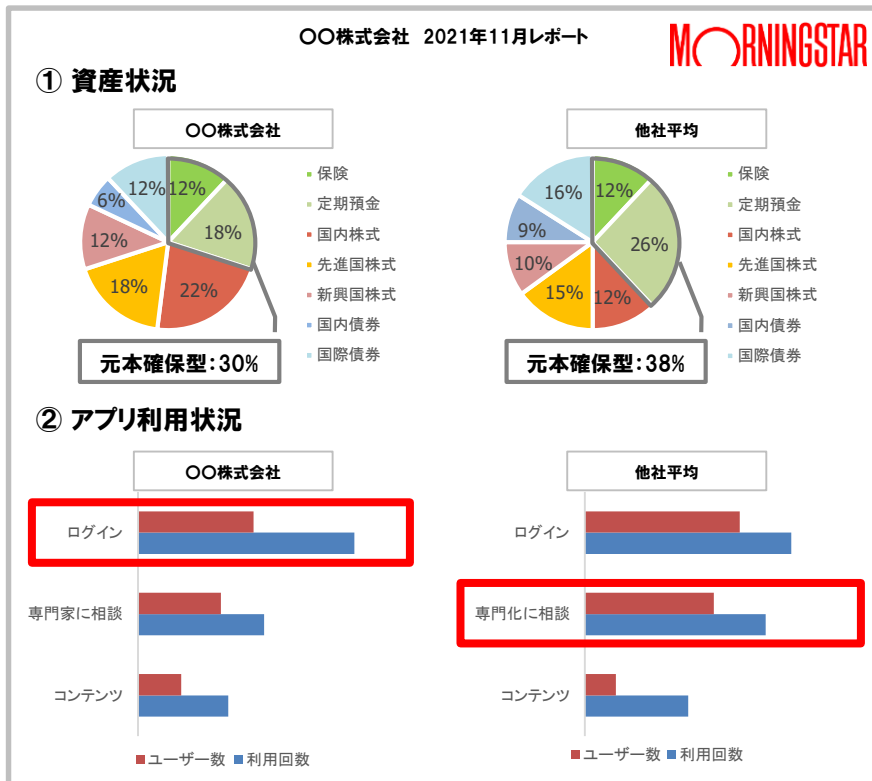


確定拠出年金の運用相談アプリの提供開始

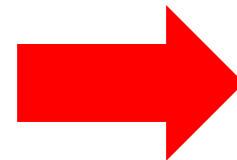
■ 確定拠出年金採用企業



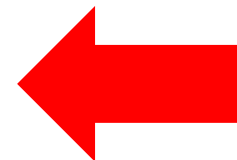
■ フィードバックレポート(サンプルイメージ)



■ アプリ機能一覧



従業員に
アプリを提供



担当者に
フィードバック

口座管理

シミュレーション

チャット相談

教育コンテンツ